NTT DATA

TATSUZIN Cube
達人キューブ

「達人Cube」でカンタン！

クラウドデスクトップ

導入ガイド

達人 Cube「クラウドデスクトップ」

クラウドデスクトップをご利用いただくために、現在お使いのコンピュータの設定など、事前に準備が必要です。
このマニュアルでは、達人Cube「クラウドデスクトップ」の操作方法について説明しています。ご利用になる際に、是非一度お読みください。

目次

1. はじめに 5

1．マニュアルの分冊構成 5
2．このマニュアルの読み方 5
3．公開情報 6
1．ポータルサイト 6
2．情報コミュニティ 6
4．「クラウドデスクトップ」でできること 7
5．作業の流れ 8

2. 仮想デスクトップ環境の接続手順（Windows） 9

1．初期設定 9
1．クライアント証明書の取得 9
2．クライアント証明書のインストール 11
2．仮想デスクトップ環境への接続（Citrix Workspace アプリのインストール） 14
3．ログインパスワードの変更 23
4．仮想デスクトップの終了 27
1．仮想デスクトップの切断（ログインした状態で作業を中断する場合） 27
2．仮想デスクトップのログオフ 29

3. 仮想デスクトップ環境の接続手順（iOS） 30

1．初期設定 30
1．Citrix Workspace アプリのインストール 30
2．クライアント証明書のインストール 33
2．仮想デスクトップ環境への接続 39
3．ログインパスワードの変更 40
4．仮想デスクトップの終了 41

4. よくあるご質問 43

1．仮想デスクトップにアクセスできない場合 43
1．インターネットに接続できない 43
2．クライアント証明書がインストールされていない 43
1．Windows の場合 43
2．iOS の場合 45
3．Web ブラウザにキャッシュが残っている 47
2．クライアント証明書を削除する 50
1．Windows の場合 50
2．iOS の場合 53
3．仮想デスクトップの起動又は接続でエラーとなる場合 57

5. 付録 60

1．製品ドキュメント（Citrix Virtual Apps and Desktops 7 2203 LTSR） 60
2．動作確認しているコンピュータ環境 60
3．アップデートに関する注意事項 60
4．Windows Update に関する注意事項 61
5．仮想デスクトップの詳細仕様 62
6．ウイルススキャン設定 63
7．クライアントリダイレクト 63
8．ユーザセッションの強制切断 64
9．インターネットの利用 64
１０．バックアップ 65
1．概要 65
2．間隔 66
3．「データ管理の達人」の利用 67

1. はじめに

1. マニュアルの分冊構成

「クラウドデスクトップ」のマニュアルは、次のように分かれています。

マニュアル名	掲載内容
導入ガイド	・本マニュアルです。「クラウドデスクトップ」を導入する際に必要なインストール・設定について記載しています。
運用ガイド	・「クラウドデスクトップ」の基本的な操作について記載しています。

2. このマニュアルの読み方

このマニュアルでは、説明内容に応じて次の記号を使用しています。

参考	・操作上の重要事項や制限事項について、説明しています。便利にご利用いただくことのできるヒントや補足事項などについて説明しています。
［参照］☛	・関連するページや分冊を示します。

3. 公開情報

『達人 Cube「クラウドデスクトップ」　運用ガイド』よくあるご質問（FAQ）、導入できる会計・給与ソフトの情報などを、以下で公開しています。お問い合わせいただく前に一度ご確認ください。

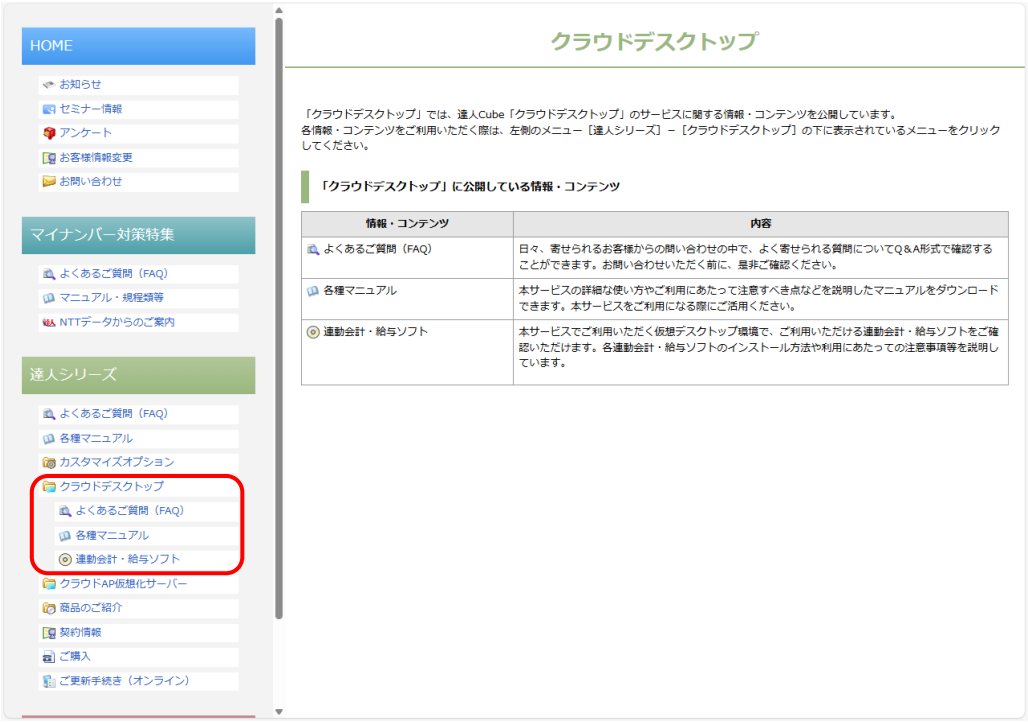
1. ポータルサイト

緊急のお知らせや最新の FAQ などといった、「クラウドデスクトップ」のサービスに関する様々な情報を提供するポータルサイトを用意しています。
緊急時のお知らせや最新の FAQ など、内容が随時更新されますので、「クラウドデスクトップ」にアクセスできなくなった場合やご不明な点などがある場合は、まず本サイトにて最新情報をご確認ください。

［参照］☛ 達人 Cube「クラウドデスクトップ」ポータルサイト
https://www.tatsuzin-cube.com/tzcloud/

2. 情報コミュニティ

「クラウドデスクトップ」上で「達人 Cube」を起動し、「情報コミュニティ」にアクセスしていただくと、「クラウドデスクトップ」専用の情報サイトを確認できます。



4.「クラウドデスクトップ」でできること

「クラウドデスクトップ」は、各個人の Windows デスクトップ環境と、そのデスクトップ環境上で動作する税務申告ソリューション「達人シリーズ」を含む各種アプリケーションを、データセンターに設置されたサーバーに格納し、インターネットに接続した端末から利用できるようにします。利用者は、いつでも、ノートパソコンや iPad など利用する端末を選ばず、税理士事務所と同じデスクトップ環境で業務を進めることができます。
クラウド上のサーバーを活用したクライアント／サーバー環境のサポートや、事務所内の情報機器との連携により、お客様環境にあった形でのご利用が可能です。

■セキュリティの確保・BCP 対策の強化

- 仮想デスクトップ環境は、運用実績が豊富な NTT データのデータセンター（国内）で運営されるため、堅牢なセキュリティを確保できます。また、ご利用の端末内にデータが保存されないため、端末故障時には端末を交換することですぐに復元が可能です。万が一、端末が盗まれたり紛失したりした際の情報漏えいリスクを軽減できます。
- OS やアプリケーション、作業データをまとめてデータセンターに保管しておくことで、BCP 対策も強化できます。

■税理士事務所の業務向けに最適化

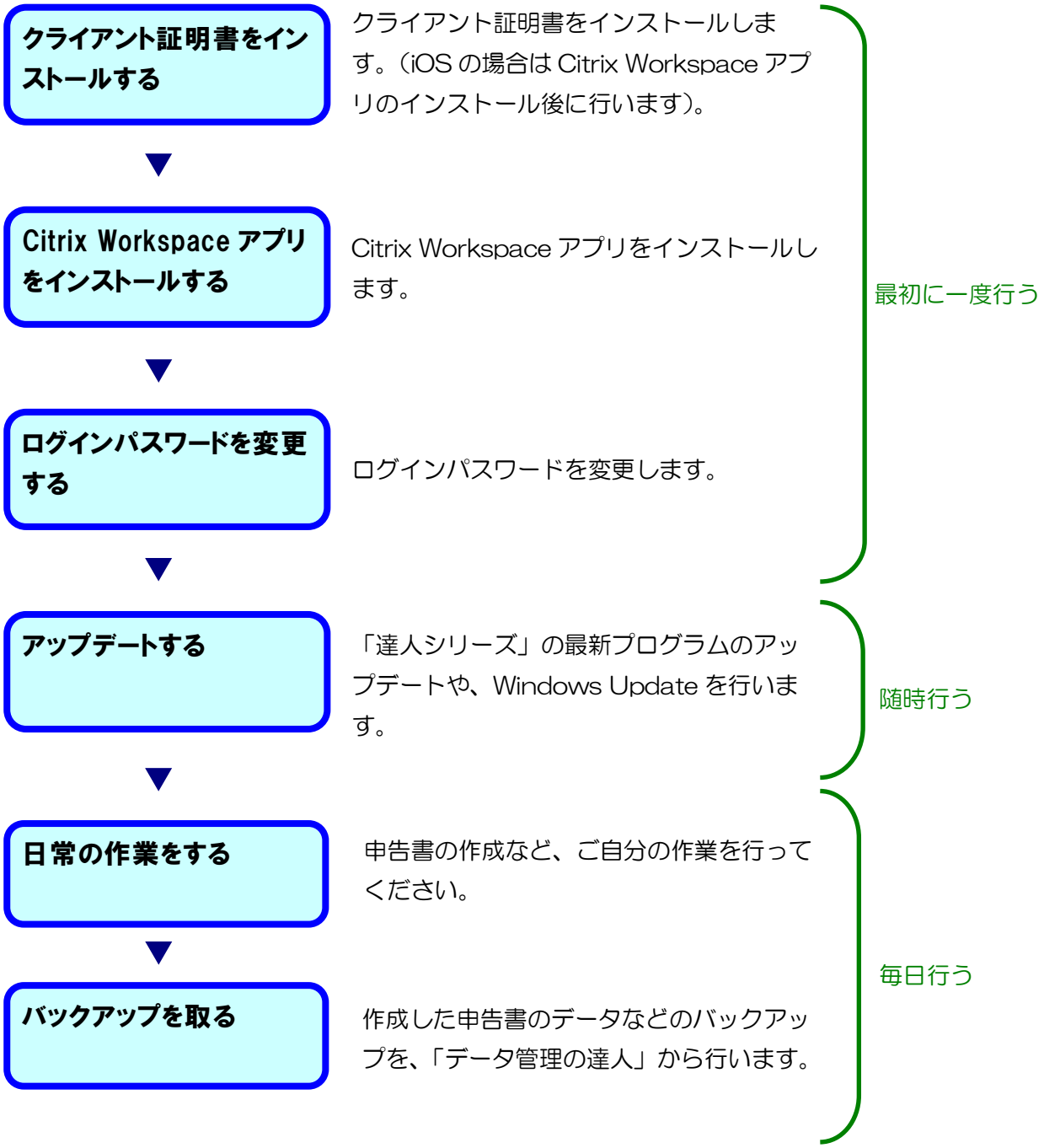
- 国税・地方税の電子申告における電子署名に必要な IC カードリーダライターを利用できます。
- 「達人シリーズ」の連動メーカを中心に、主要会計ソフト・給与ソフトについて動作検証を NTT データが行うため、現在使用中のソフトが仮想環境で動作するか、あらかじめ確認できます。

■お客様にあわせて柔軟なシステム形態を構築

- ファイルサーバーやプリンタなど、事務所内の情報機器との連携が可能です。
- クラウド上のサーバーを活用したクライアント／サーバー環境の構築をサポートしているため、現在の税理士事務所のネットワーク環境を、そのままクラウドに移行できます。
- お客様のご利用形態に応じ、仮想デスクトップのスペック（CPU 数、メモリ、ディスク容量）変更や、搭載アプリケーションの追加などが可能です。

5. 作業の流れ

「クラウドデスクトップ」の基本的な作業は、以下の流れで行います。はじめに Citrix Workspace アプリをインストールすると、日常の作業は仮想デスクトップへの接続のみで完了します。



2. 仮想デスクトップ環境の接続手順（Windows）

ここでは、Windows の場合の仮想デスクトップ環境の接続手順について説明します。
『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』と『達人シリーズライセンス証書』が必要ですので、ご用意の上、設定してください。

> **参考**
>
> このマニュアルでは、画面例に表示される値のサンプルとして以下を使用します。
> ・プロダクトコードの先頭8桁：P1234567
> ・証明書名　　：CD99999999

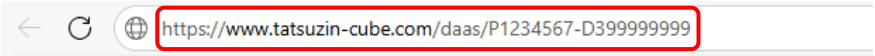
1. 初期設定

クライアント証明書の取得とインストール方法について説明します。ここでは、Microsoft Edge を例に説明します。

> **参考**
>
> ログインユーザの権限により、実施できない場合があります。その場合は、管理者権限ユーザにて実施してください。

1. クライアント証明書の取得

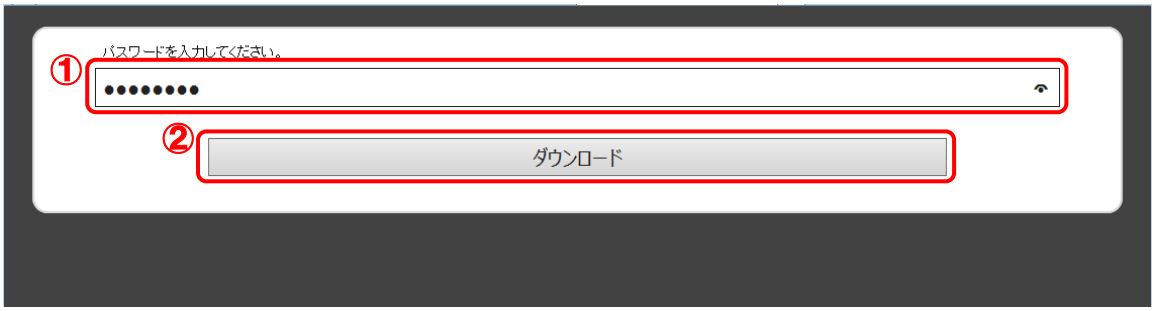
1. **Microsoft Edge を起動し、アドレスバーに『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[クライアント証明書ストアサイト]を入力し、[Enter]キーを押します。**



クライアント証明書ストアサイトが表示されます。

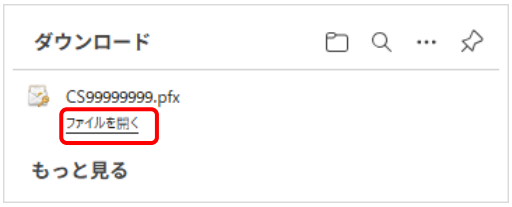
> **参考**
>
> ［クライアント証明書ストアサイト］のURLの「https://www.tatsuzin-cube.com/daas/」に続く値は、以下のとおりです。
> ・プロダクトコードの先頭8桁：『達人シリーズライセンス証書』に記載の［プロダクトコード］
> ・証明書名　　：『達人Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［証明書名］

2. **[パスワードを入力してください。]に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[証明書パスワード]を入力し(①)、[ダウンロード]ボタンをクリックします(②)。**



画面の右上に［ダウンロード］が表示されます。

3. **[ファイルを開く]をクリックします。**



クライアント証明書のインストールが開始されます。

2. クライアント証明書のインストール

1. ［次へ］ボタンをクリックします。

［インポートする証明書ファイル］画面が表示されます。

2. ［ファイル名］を確認し(①)、［次へ］ボタンをクリックします(②)。

［秘密キーの保護］画面が表示されます。

3. **［パスワード］に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［証明書パスワード］を入力し（①）、［次へ］ボタンをクリックします（②）。**

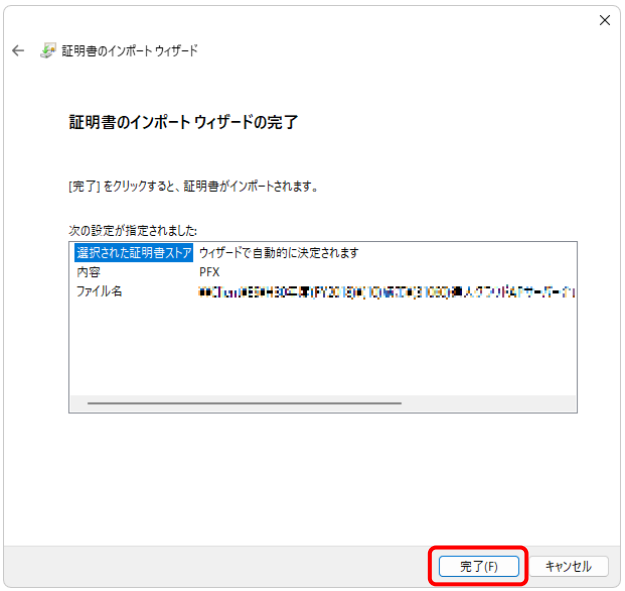
［証明書ストア］画面が表示されます。

> **参考**
>
> ［インターネットオプション］のチェック状態は、初期設定のまま変更しないことを推奨します。

4. **［証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する］を選択し（①）、［次へ］ボタンをクリックします（②）。**

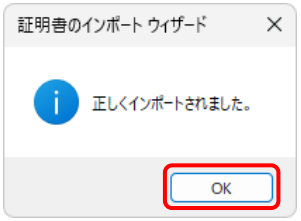
［証明書のインポートウィザードの完了］画面が表示されます。

5. [完了]ボタンをクリックします。



終了画面が表示されます。

6. [OK]ボタンをクリックします。



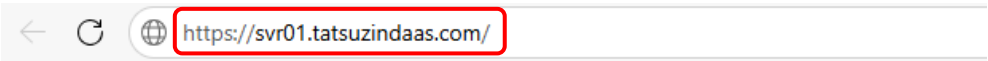
以上で、クライアント証明書のインストールは完了です。

2. 仮想デスクトップ環境への接続（Citrix Workspace アプリのインストール）

仮想デスクトップ環境への接続方法について説明します。ここでは、Microsoft Edge を例に説明します。『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』が必要ですので、ご用意の上、設定してください。

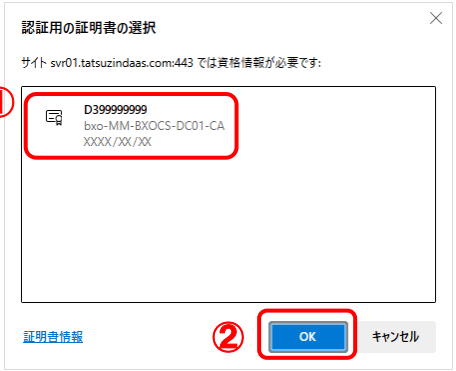
> **参考**
>
> ログインユーザの権限により、実施できない場合があります。その場合は、管理者権限ユーザにて実施してください。

1. **Microsoft Edge を起動し、アドレスバーに『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[ポータルサイト]を入力し、[Enter]キーを押します。**



［認証用の証明書の選択］画面が表示されます。

2. **該当の証明書名が選択されていることを確認し（①）、[OK]ボタンをクリックします（②）。**



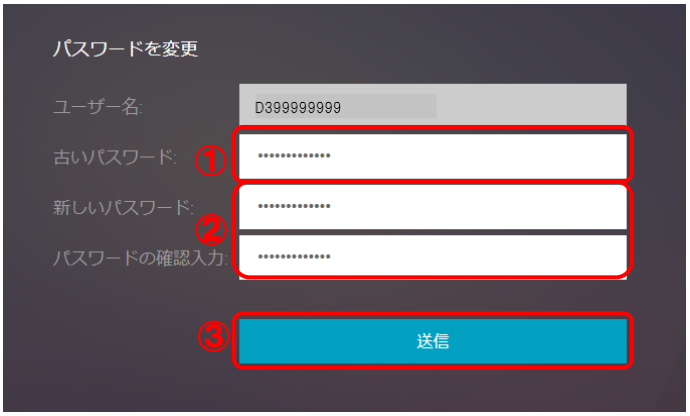
［ログイン］画面が表示されます。

> **参考**
>
> 証明書名：『達人Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［証明書名］

3. **［ユーザー名］には『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［ログインユーザ ID］を入力し（①）、［パスワード］には『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［ログインパスワード（初期値）］を入力し（②）、［ログオン］ボタンをクリックします（③）。**

［パスワードを変更］画面が表示されます。

4. **［古いパスワード］に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［ログインパスワード（初期値）］を再度入力し（①）、［新しいパスワード］と［パスワードの確認入力］にはお客様が今後利用する任意のパスワードを入力し（②）、［送信］ボタンをクリックします（③）。**



［Citrix Workspace アプリへようこそ］画面が表示されます。

参考

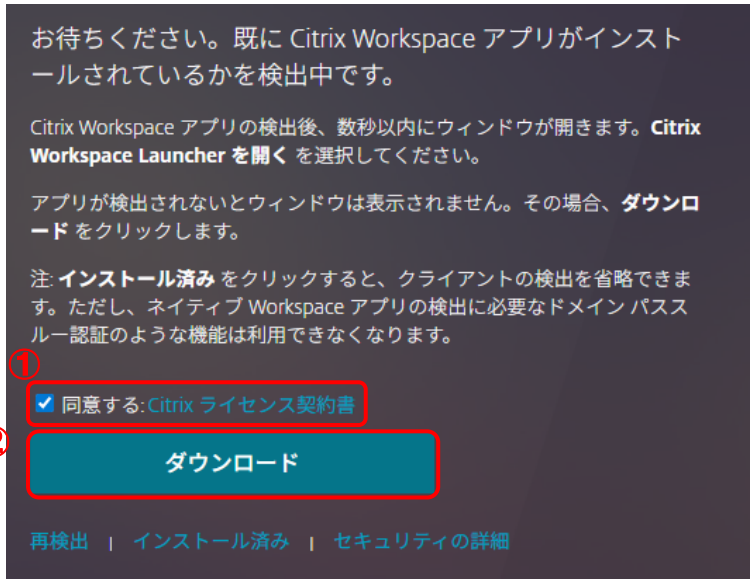
パスワードの条件は、以下をご確認ください。

［参照］☛「5．仮想デスクトップの詳細仕様」の［ユーザパスワード制限］（P.62）

5. **［Citrix Workspace アプリを検出する］ボタンをクリックします。**

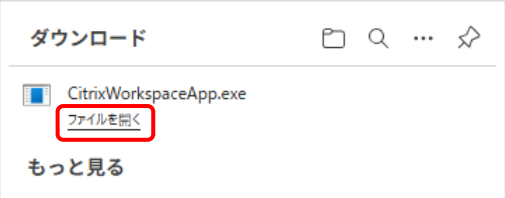
アプリを検出中である旨の画面が表示されます。

6. **Citrix ライセンス契約書を確認の上、［同意する］をクリックしてチェックを付け（①）、［ダウンロード］ボタンをクリックします（②）。**



画面の右上に［ダウンロード］画面が表示されます。

7. ［ファイルを開く］をクリックします。



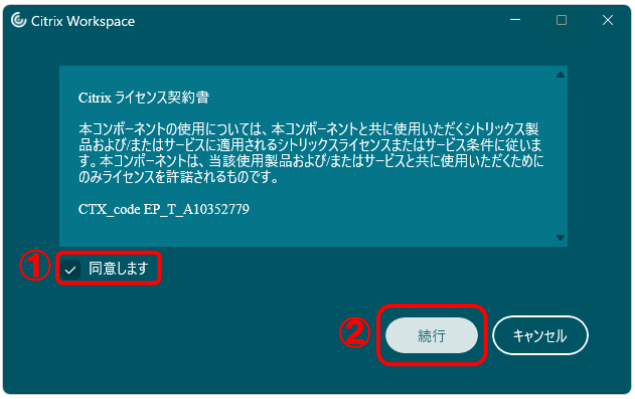
［Citrix Workspace アプリへようこそ］画面が表示されます。

※　ユーザーアカウント制御が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックします。

8. ［続行］ボタンをクリックします。

［Citrix ライセンス契約書］画面が表示されます。

9. **内容を確認のうえ、[同意します]をクリックしてチェックを付け(①)、[続行]ボタンをクリックします(②)。**



［アドオン］画面が表示されます。

10. **[インストール]ボタンをクリックします。**

［インストールに成功しました］画面が表示されます。

11. [再起動]ボタンをクリックします。

画面上部に通知バーが表示されます。

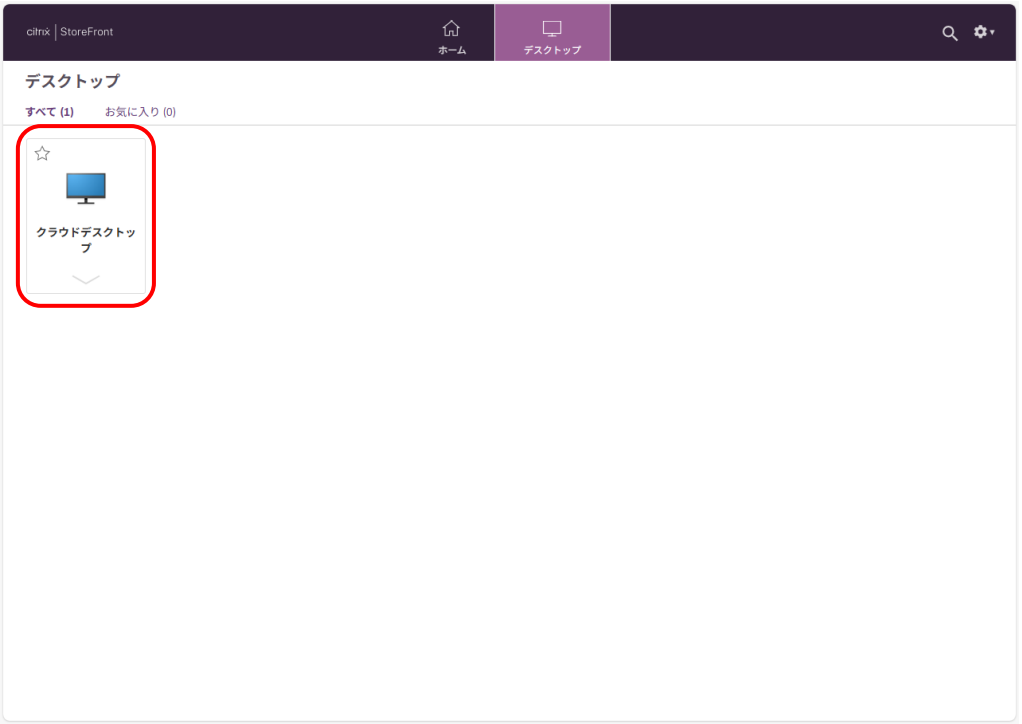
12. [svr01.tatsuzindaas.com が、関連付けられたアプリでこの領域のリンクを開くことを常に許可する]にチェックを付け(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。

［Citrix StoreFront］画面－［ホーム］タブが表示されます。

13. [デスクトップ]タブをクリックします。

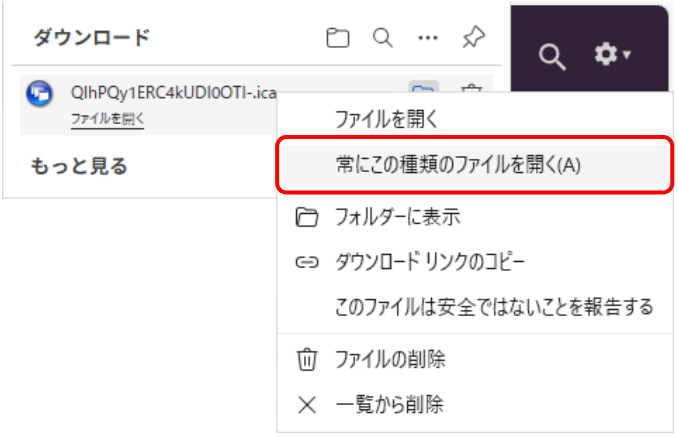
［Citrix StoreFront］画面ー［デスクトップ］タブが表示されます。

14. [クラウドデスクトップ]アイコンをクリックします。



画面の右上に［ダウンロード］画面が表示されます。

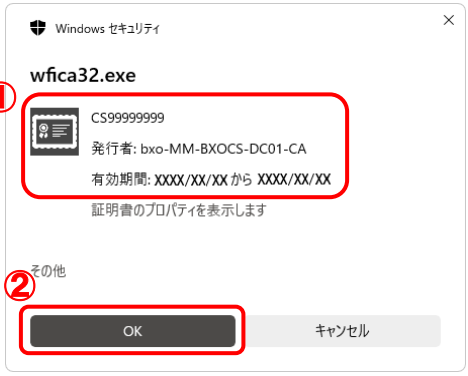
15. 保存したファイルにマウスカーソルを当てて右クリックし、表示されたメニューから[常にこの種類のファイルを開く(A)]を選択します。



> **参考**
>
> 手順15を実施しておくことで、次回以降に接続する際、手順14で発生したファイルのダウンロード・保存を行う操作が省略されます。

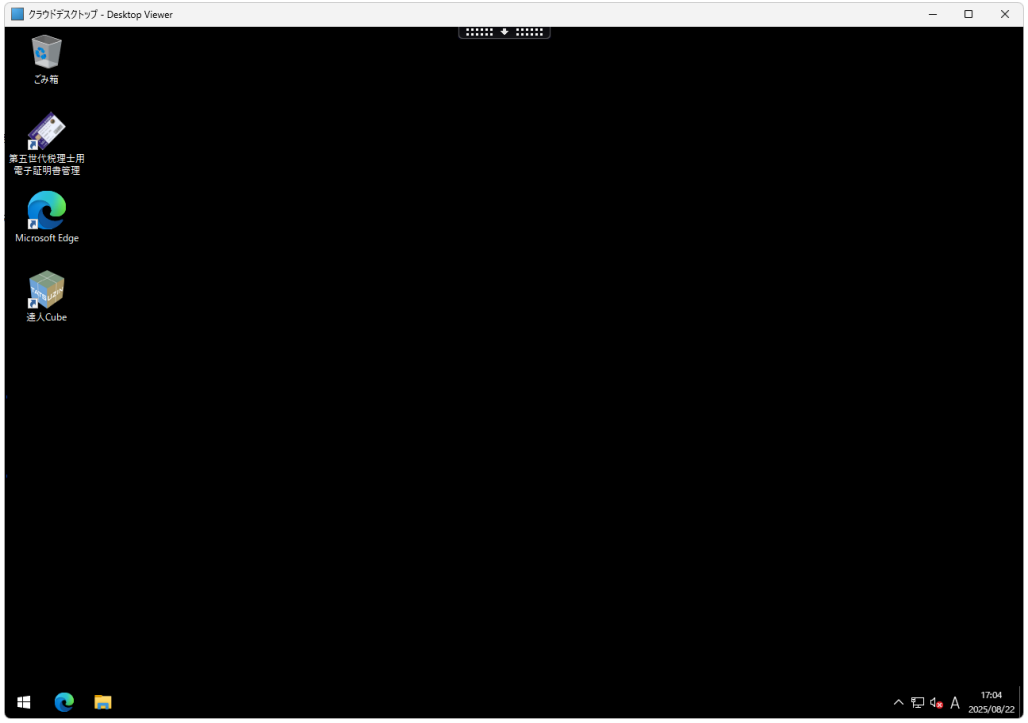
［Windows セキュリティ］画面が表示されます。

16. 該当の証明書名が選択されていることを確認し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



仮想デスクトップに接続します。

17. 仮想デスクトップ画面が表示されます。



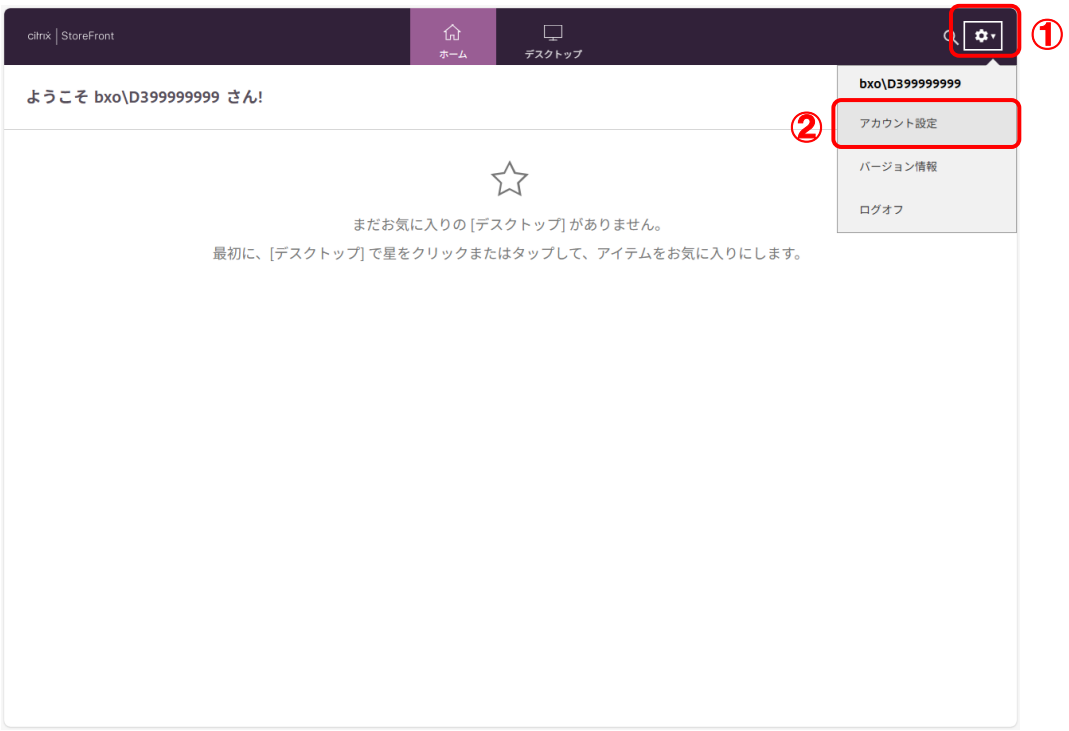
以上で、仮想デスクトップ環境への接続（Citrix Workspace アプリのインストール）は完了です。

3. ログインパスワードの変更

ログインパスワードの変更方法について説明します。ここでは、Microsoft Edge を例に説明します。

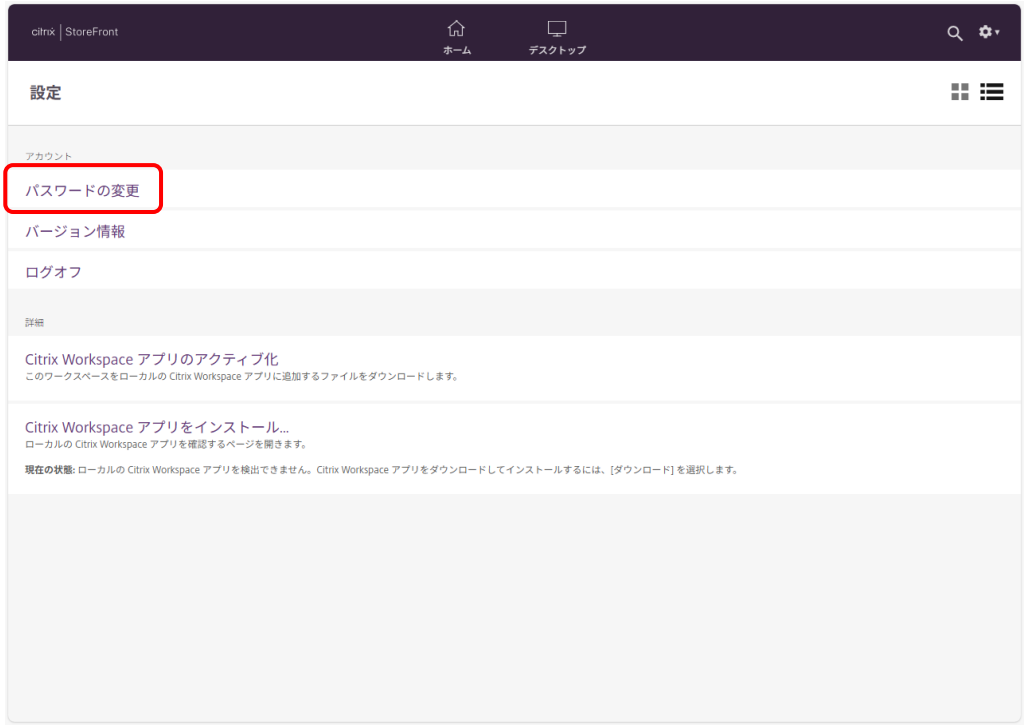
> **参考**
>
> ログインパスワードの有効期限は1年間です。有効期限が過ぎた状態でログインすると、自動でパスワード変更の画面が表示されます。

1. **Citrix StoreFront の画面右上の設定アイコンをクリックし(①)、[アカウント設定]をクリックします(②)。**

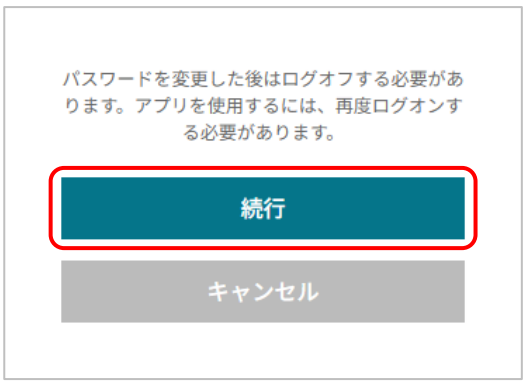


続行画面が表示されます。

2. ［パスワードの変更］をクリックします。



3. ［続行］ボタンをクリックします。



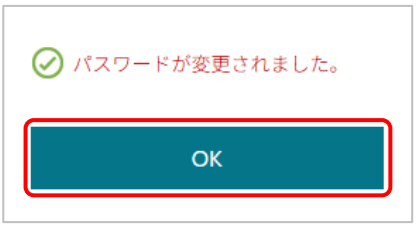
［パスワードの変更］画面が表示されます。

4. **［現在のパスワード］を入力し（①）、［新しいパスワード］［パスワードの確認入力］に新しいパスワードを入力し（②）、［OK］ボタンをクリックします（③）。**

［パスワードが変更されました］画面が表示されます。

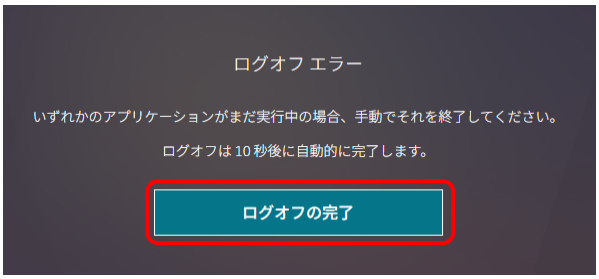
> **参考**
>
> パスワードの条件は、以下をご確認ください。
>
> ［参照］☛「5．仮想デスクトップの詳細仕様」の［ユーザパスワード制限］（P.62）

5. **［OK］ボタンをクリックします。**



［ログオフエラー］画面が表示されます。

6. **[ログオフの完了]ボタンをクリックします。クリックしない場合も30秒後に自動で画面が切り替わります。**



［正常にログオフしました。］画面が表示されます。

7. **[ログオン]ボタンをクリックします。**

［ログオンしてください］画面が表示されます。

8. **[ユーザー名]には『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[ログインユーザ ID]を入力し(①)、[パスワード]には手順 4 で設定した新しいパスワードを入力します(②)。[ログオン]ボタンをクリックし(③)、正常にログインできることを確認します。**

参考

- 環境によっては、前回ログインで使用した変更前のパスワードが、画面に初期表示される場合あります。その場合は、変更前のパスワードを削除してから新しいパスワードを入力してください。
- 必ず、新しいパスワードでログインできることを確認してから終了してください。

以上で、ログインパスワードの変更は完了です。

4. 仮想デスクトップの終了

仮想デスクトップの終了方法について説明します。

1. 仮想デスクトップの切断（ログインした状態で作業を中断する場合）

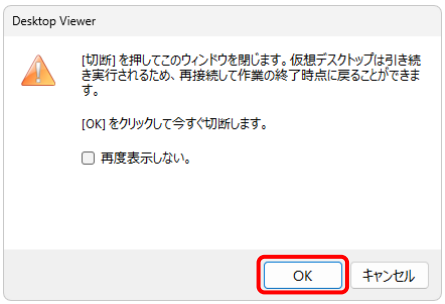
1. 仮想デスクトップ画面上部の矢印をクリックします。

ツールバーが表示されます。

2. [切断]ボタン、又は画面右上の[×]ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

3. [OK]ボタンをクリックします。

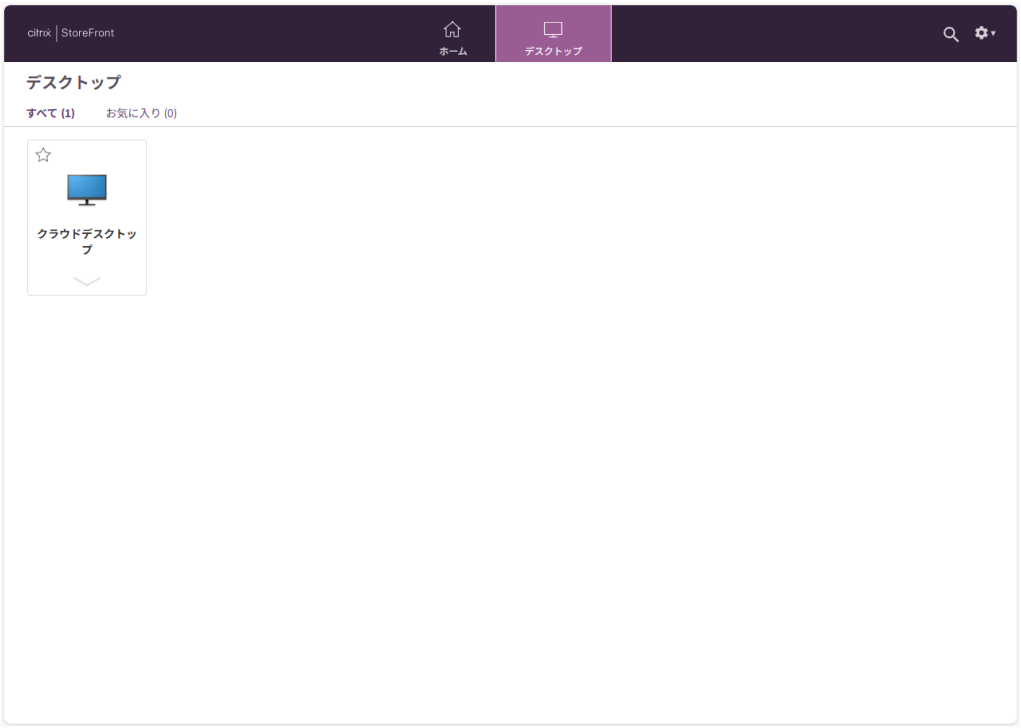


仮想デスクトップ画面が閉じられます。

参考

- [再度表示しない] をクリックしてチェックを付けると、次回以降この画面は表示されなくなります。
- 仮想デスクトップに接続している画面は閉じられますが、仮想デスクトップ自体は起動した状態で保たれます。次回接続した際は、切断した時の状態が表示されます。

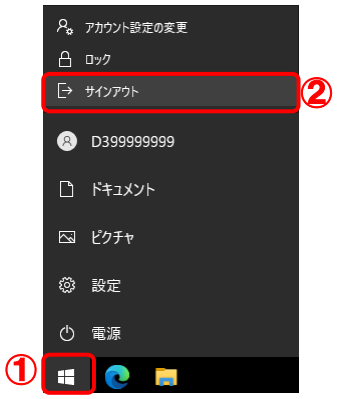
4. ローカル端末（お手元のコンピュータ）画面に戻ります。



以上で、仮想デスクトップの切断（ログインした状態で作業を中断する場合）は完了です。

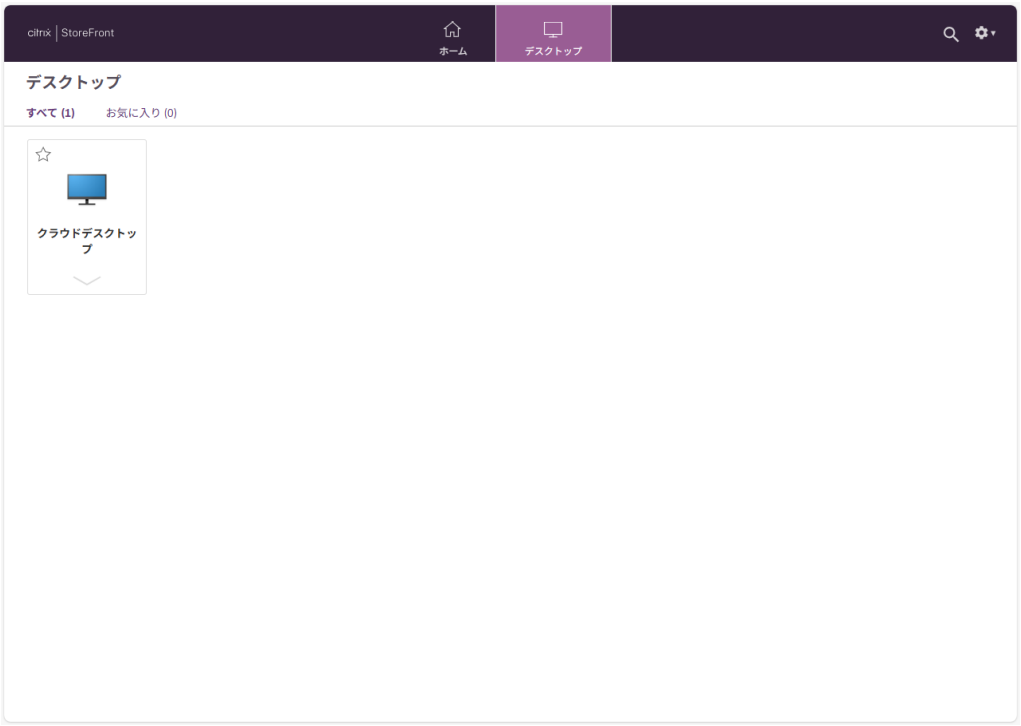
2. 仮想デスクトップのログオフ

1. **仮想デスクトップのスタートボタンを右クリックし(①)、[サインアウト]をクリックします(②)。**



仮想デスクトップ画面が閉じられます。

2. **ローカル端末(お手元のコンピュータ)画面に戻ります。**



以上で、仮想デスクトップのログオフは完了です。

3. 仮想デスクトップ環境の接続手順（iOS）

ここでは、iOS 端末（iPhone、iPad）の場合の仮想デスクトップ環境の接続手順について説明します。
『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』と『達人シリーズライセンス証書』が必要ですので、ご用意の上、設定してください。

> **参考**
>
> このマニュアルでは、画面上に表示される値のサンプルとして以下を使用します。
> ・プロダクトコードの先頭8桁：P1234567
> ・証明書名　　：CD99999999

1. 初期設定

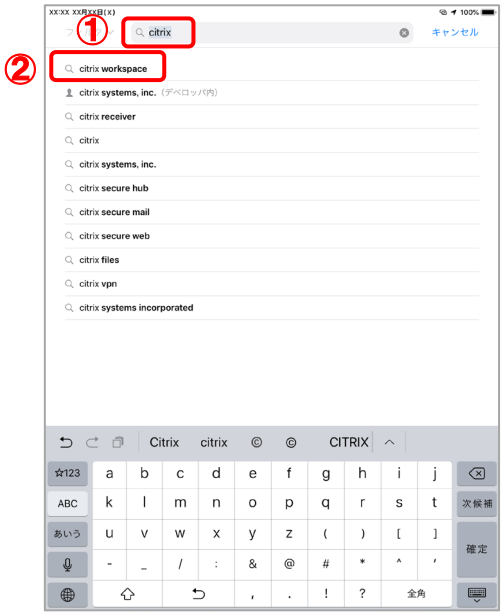
Citrix Workspace アプリ for iOS のインストール方法とクライアント証明書のインストール方法について説明します。ここでは、iPad を例に説明しますが、iPhone でも手順は同じです。

1. Citrix Workspace アプリのインストール

1. **[App Store]をタップします。**

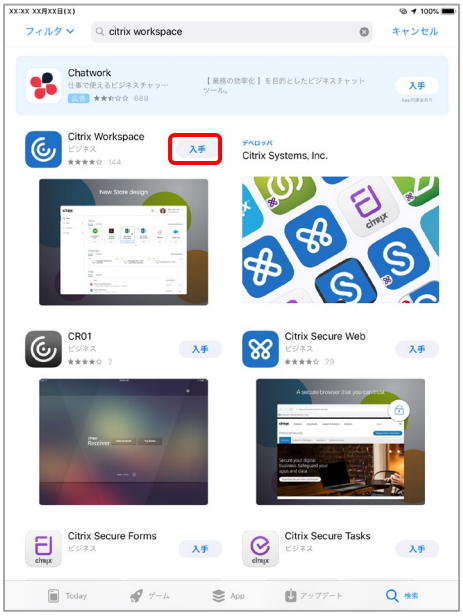
App Store 画面が表示されます。

2. 検索欄に[citrix]と入力し(①)、表示された[citrix workspace]をタップします(②)。



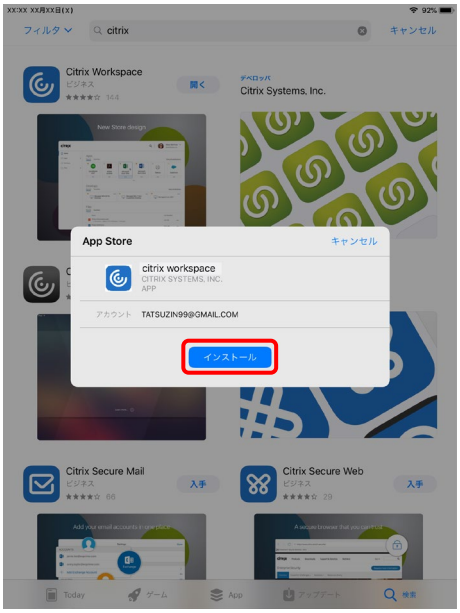
インストール画面が表示されます。

3. [Citrix Workspace]の[入手]ボタンをタップします。



［インストール］画面が表示されます。

4. [インストール]ボタンをタップします。

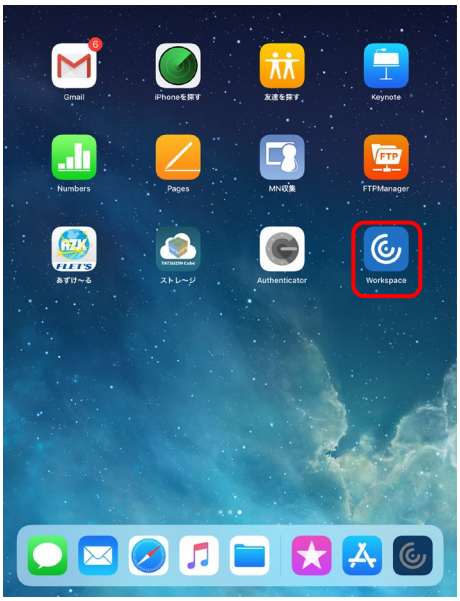


インストールが開始します。

以上で、Citrix Workspace アプリのインストールは完了です。

2. クライアント証明書のインストール

1. ［Workspace］のアイコンをタップします。



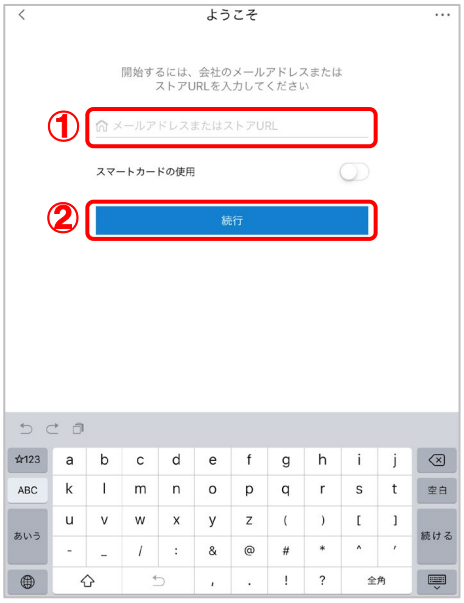
［Citrix Workspace］画面が表示されます。

> **参考**
>
> 上記「1．Citrix Workspaceアプリのインストール」（P.30）の手順から続けて行う場合、［入手］ボタンから変わった［開く］ボタンをタップすると、手順2の画面になります。

2. ［開始］ボタンをタップします。

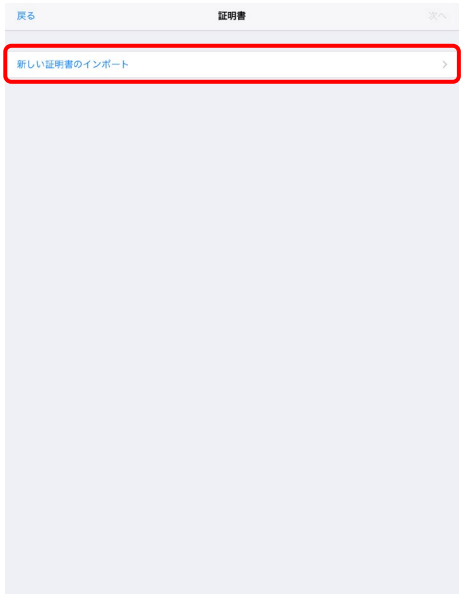
［ようこそ］画面が表示されます。

3. **[メールアドレスまたはストア URL]に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[ポータルサイト]を入力し(①)、[続行]ボタンをタップします(②)。**



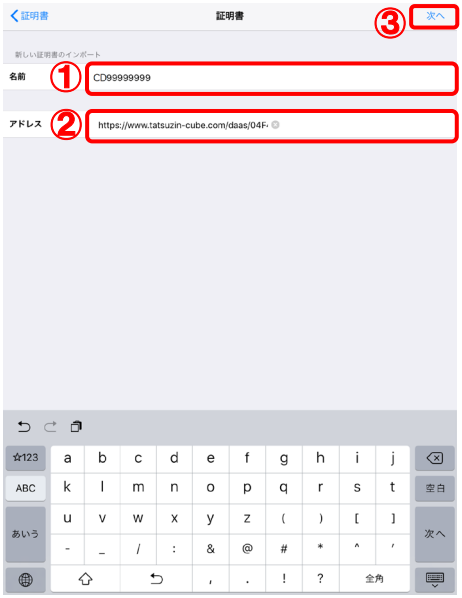
［証明書］画面が表示されます。

4. **[新しい証明書のインポート]をタップします。**



［新しい証明書のインポート］画面が表示されます。

5. **[名前]には『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[ログインユーザ ID]を入力し(①)、[アドレス]には『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[クライアント証明書ストアサイト]を入力し(②)、[次へ]をタップします(③)。**



［パスワードを入力してください。］画面が表示されます。

参考

［クライアント証明書ストアサイト］のURLの「https://www.tatsuzin-cube.com/daas/」に続く値は、以下のとおりです。

- プロダクトコードの先頭8桁：『達人シリーズライセンス証書』に記載の［プロダクトコード］
- 証明書名：『達人Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の［証明書名］

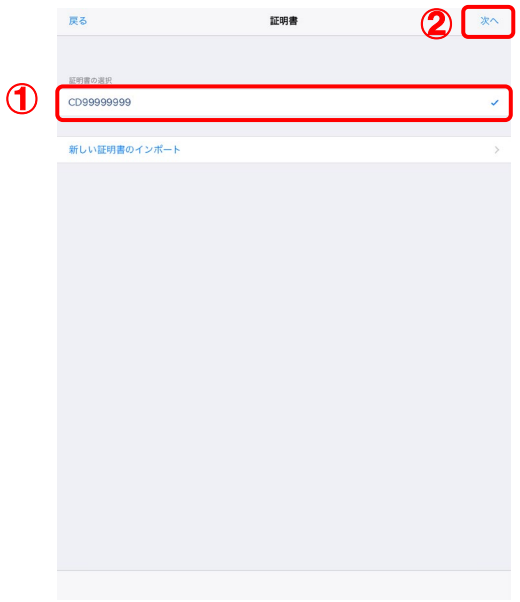
6. **[パスワードを入力してください。]に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[証明書パスワード]を入力し(①)、[ダウンロード]ボタンをタップします(②)。**

[この証明書のパスワードを入力してください。] 画面が表示されます。

7. **[パスワード]に『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[証明書パスワード]を入力し(①)、[OK]をタップします(②)。**

[証明書の選択] 画面が表示されます。

8. 該当の証明書にチェックが付いていることを確認し(①)、[次へ]をタップします(②)。



［サインイン］画面が表示されます。

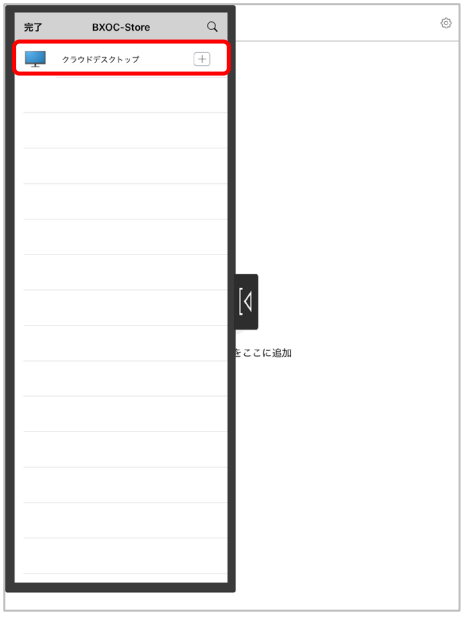
9. [パスワード]にログインパスワードを入力し(①)、[サインイン]ボタンをタップします(②)。

［Citrix Workspace］画面に戻ります。

10. 画面左の[＋]ボタンをタップします。

クラウドデスクトップを選択する画面が表示されます。

11. [クラウドデスクトップ]をタップします。



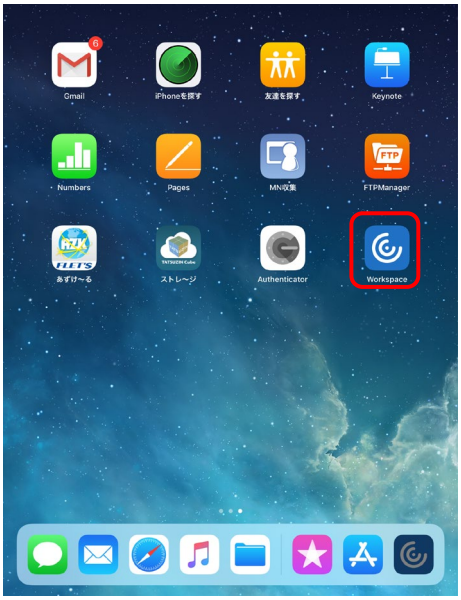
「クラウドデスクトップ」が起動し、［Citrix Workspace］画面に「クラウドデスクトップ」のアイコンが表示されます。

以上で、クライアント証明書のインストールは完了です。

2. 仮想デスクトップ環境への接続

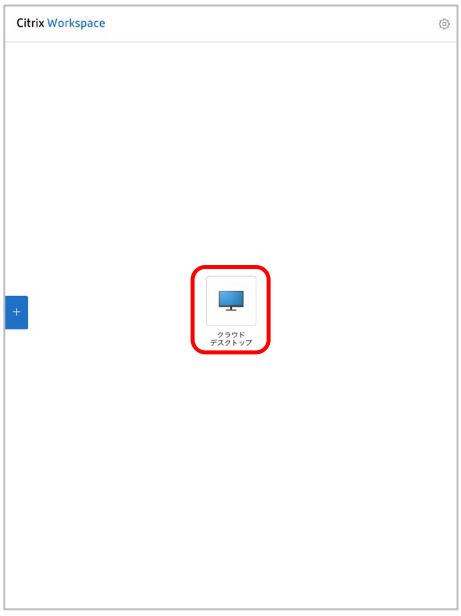
仮想デスクトップ環境への接続方法について説明します。ここでは、iPad を例に説明しますが、iPhone でも手順は同じです。

1. ［Workspace］のアイコンをタップします。



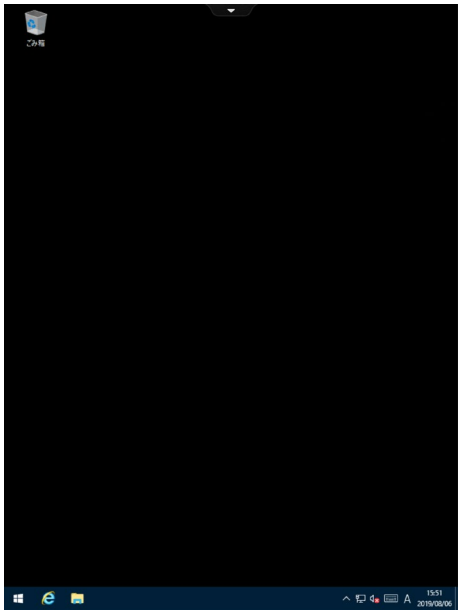
［Citrix Workspace］画面が表示されます。

2. ［クラウドデスクトップ］のアイコンをタップします。



仮想デスクトップに接続します。

3. **仮想デスクトップ画面が表示されます。**



以上で、仮想デスクトップ環境への接続は完了です。

3. ログインパスワードの変更

iOS 端末（iPhone、iPad）ではパスワードを変更できません。必ず Windows で変更します。

［参照］☛「3．ログインパスワードの変更」（P.23）

4. 仮想デスクトップの終了

仮想デスクトップの終了方法について説明します。ここでは、iPad を例に説明しますが、iPhone でも手順は同じです。

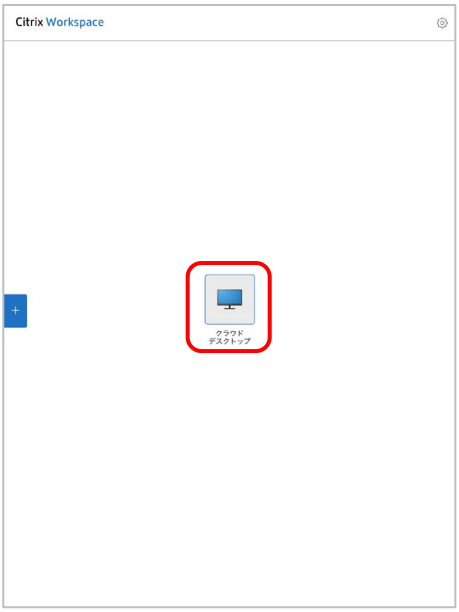
1. **仮想デスクトップ画面上部の[▼]をクリックします。**

タグメニューが表示されます。

2. **[ホーム]をタップします。**

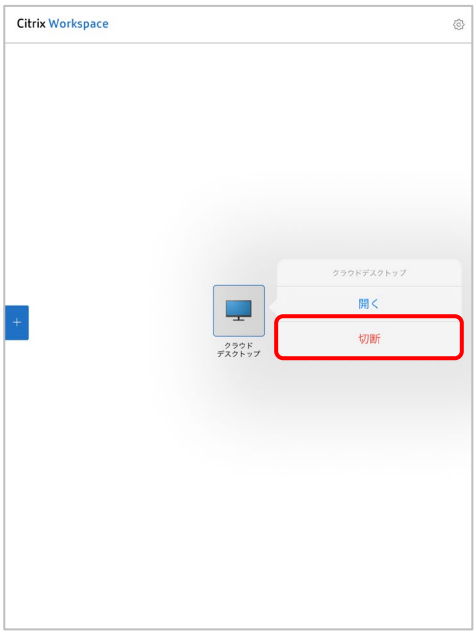
［Citrix Workspace］画面に戻ります。

3. **[クラウドデスクトップ]のアイコンをタップします。**



メニューが表示されます。

4. ［切断］をタップします。



仮想デスクトップ環境から切断します。（実行中の状態で中断します。）

> **参考**
>
> 開く：仮想デスクトップ画面に戻ります。

以上で、仮想デスクトップの終了は完了です。

4. よくあるご質問

1. 仮想デスクトップにアクセスできない場合

仮想デスクトップにアクセスできない場合、以下の原因が考えられます。ご確認ください。

1. インターネットに接続できない

Yahoo!や Google などの Web サイトが閲覧できるかご確認ください。
閲覧できない場合、インターネットに接続できていません。閲覧できるようインターネットに接続してください。

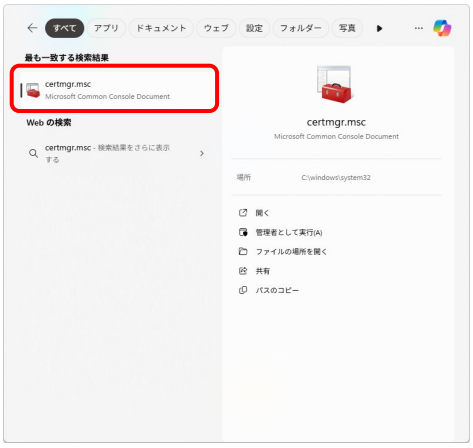
2. クライアント証明書がインストールされていない

クライアント証明書がインストールされているか、以下の手順でご確認ください。

> **参考**
>
> クライアント証明書がインストールされていない場合、以下の手順でインストールしてください。
> Windowsの場合 ：[参照] ☛ 「2. クライアント証明書のインストール」(P.11)
> iOSの場合 ：[参照] ☛ 「2. クライアント証明書のインストール」(P.33)

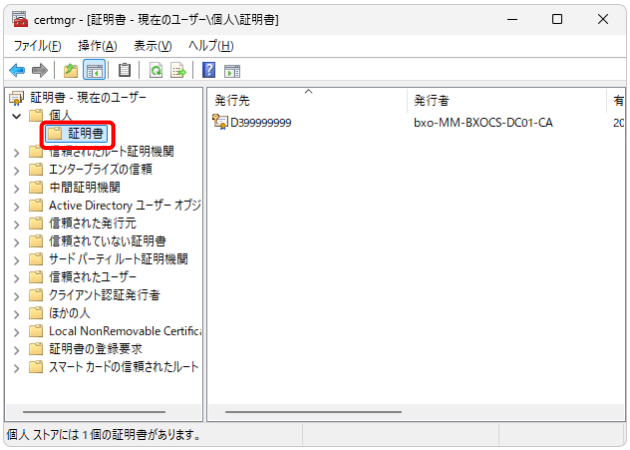
1. Windows の場合

1. **Windows のスタートメニュー右横の検索ボックスに、「certmgr.msc」と入力して表示される検索結果から[certmgr.msc]をクリックします。**



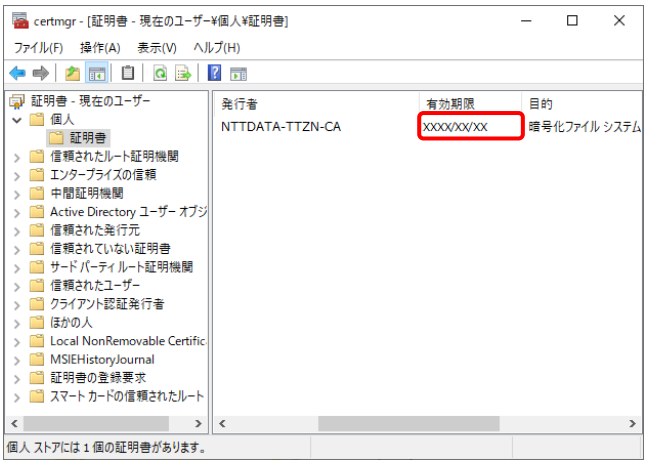
[certmgr－[証明書－現在のユーザー]] 画面が表示されます。

2. [個人]ー[証明書]をクリックします。



証明書が表示されます。

3. 念のため、有効期限が切れていないか確認します。

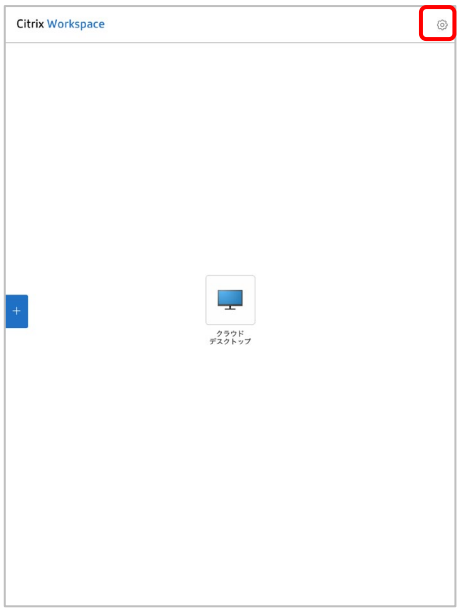


以上で、Windows の場合のクライアント証明書がインストールされているかの確認は完了です。

2. iOS の場合

ここでは、iOS 端末（iPhone、iPad）の場合の仮想デスクトップ環境の接続手順について説明します。iPad を例に説明しますが、iPhone でも手順は同じです。

1. 画面右上のアイコンをタップします。

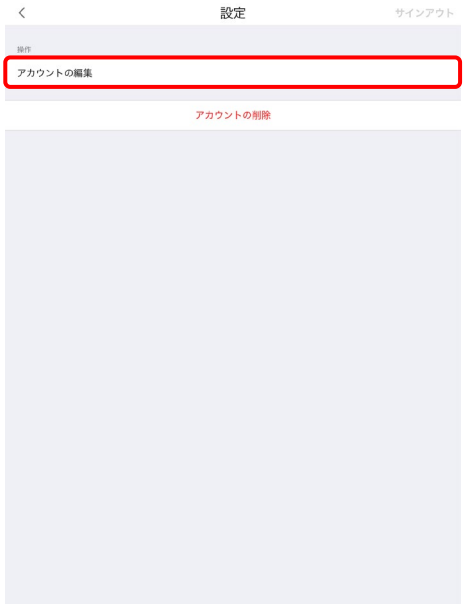


［設定］画面が表示されます。

2. アカウントをタップします。

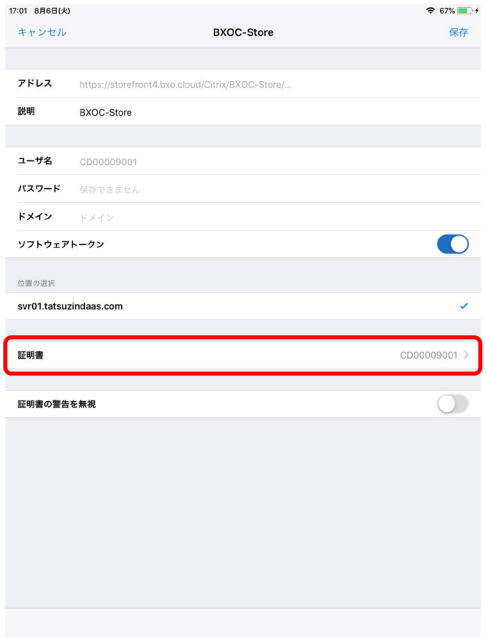
［操作］画面が表示されます。

3. [アカウントの編集]をタップします。



アカウント画面が表示されます。

4. [証明書]を確認します。



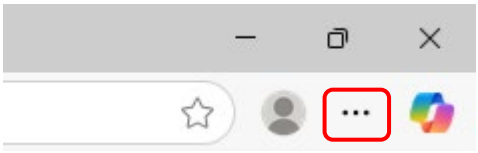
以上で、iOS の場合のクライアント証明書がインストールされているかどうかの確認は完了です。

3. Web ブラウザにキャッシュが残っている

Web ブラウザにおいて、仮想デスクトップにアクセスしたキャッシュが残っていると、正常にアクセスできない場合があります。
一旦、全ての Web ブラウザを閉じ、再度表示してからあらためて仮想デスクトップへのアクセスをお試しください。それでもアクセスできない場合は、以下の手順で Web ブラウザの設定からキャッシュを削除します。ここでは、Microsoft Edge を例に説明します。

> **参考**
>
> iOS 端末（iPhone、iPad）は、対象の Web ブラウザに対応していないため対象外です。

1. **Microsoft Edge を起動し、画面右上の[・・・]をクリックします。**



プルダウンメニューが表示されます。

2. **[設定]をクリックします。**

[設定] 画面が表示されます。

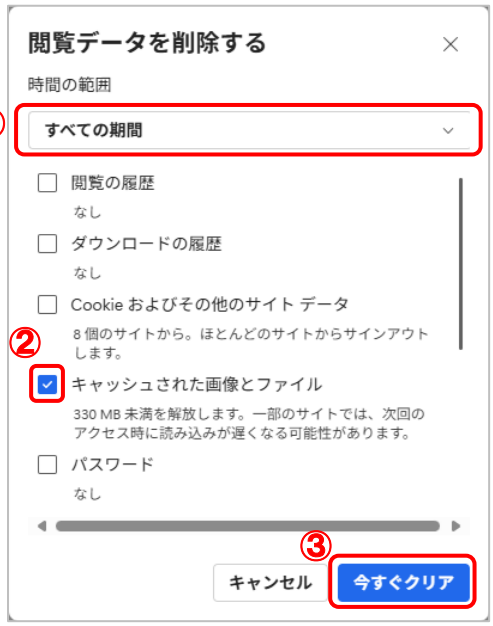
3. **[プライバシー、検索、サービス]をクリックします。**

画面が切り替わります。

4. **[クリアするデータの選択]ボタンをクリックします。**

[閲覧データをクリア] 画面が表示されます。

5. **[時間の範囲]で[すべての期間]が選択されていることを確認し(①)、[キャッシュされた画像とファイル]をクリックしてチェックを付け(②)、[今すぐクリア]ボタンをクリックします(③)。**



画面が閉じ、キャッシュが削除されます。

6. Microsoft Edge を再起動します。

以上で、Web ブラウザのキャッシュの削除は完了です。

2. クライアント証明書を削除する

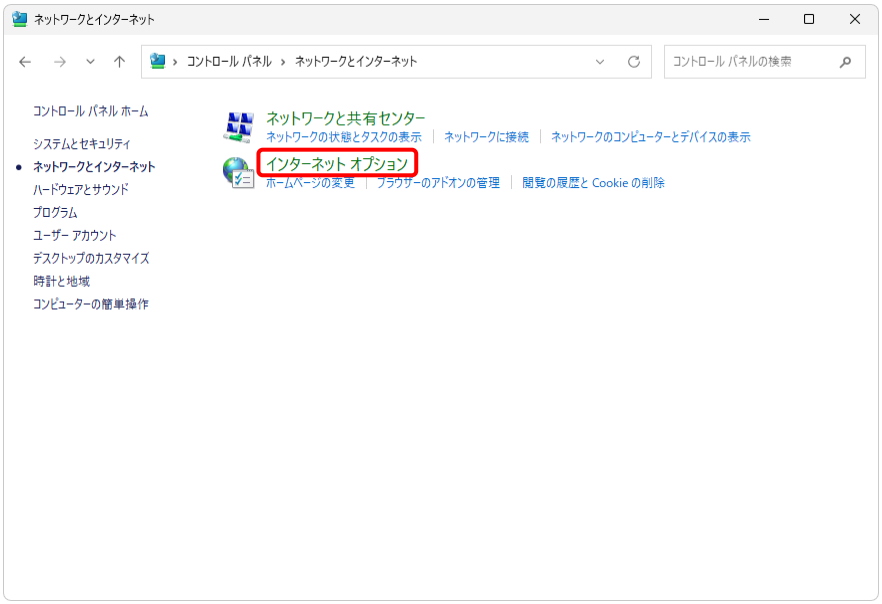
ここでは、インストールしたクライアント証明書を削除する手順について説明します。

1. Windows の場合

1. **クライアント証明書をインストールしたアカウントでコンピュータにログインします。**

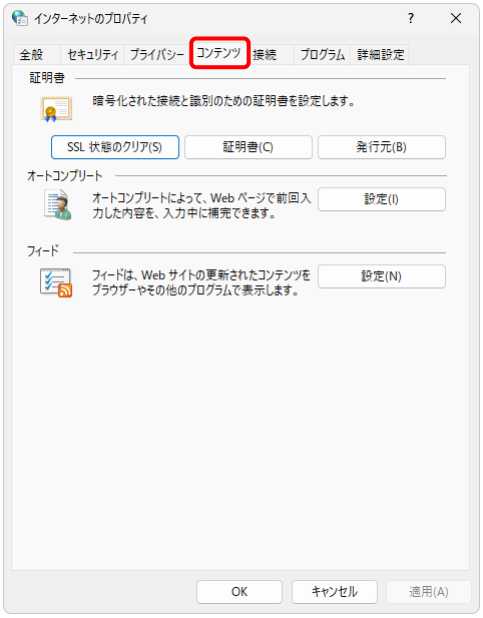
2. **Windows のコントロールパネルを起動し、[ネットワークとインターネット]をクリックします。**

3. **[インターネットオプション]をクリックします。**



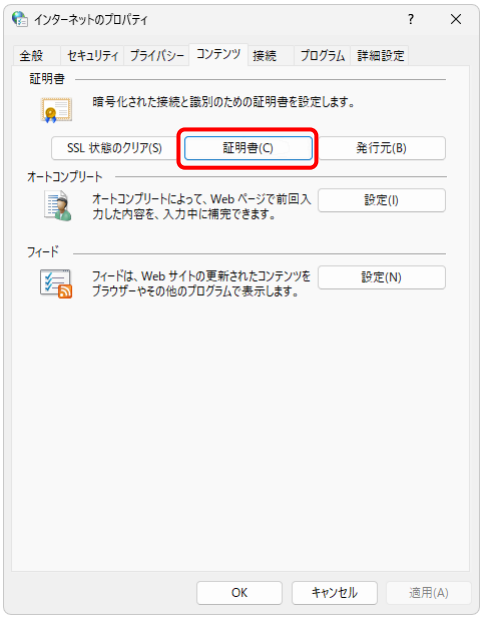
インターネットオプションが起動します。

4. ［コンテンツ］タブをクリックします。



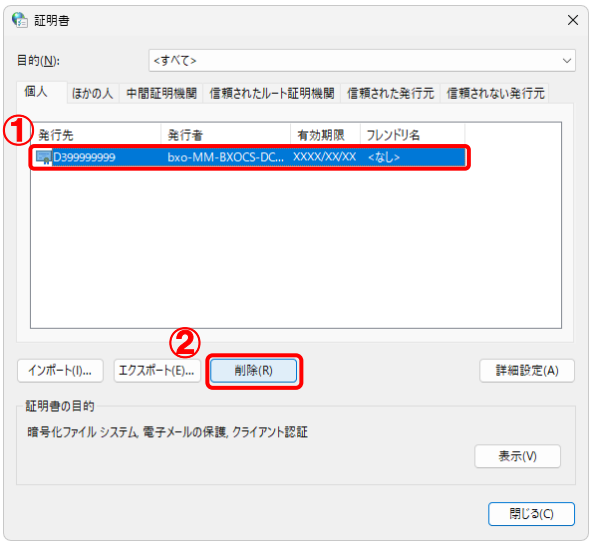
［コンテンツ］タブが表示されます。

5. ［証明書］ボタンをクリックします。



［証明書］画面が表示されます。

6. 削除する証明書をクリックして選択し(①)、[削除]ボタンをクリックします(②)。

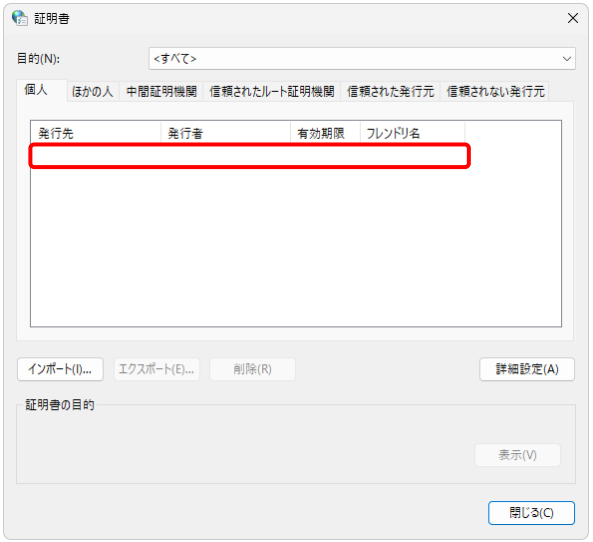


確認画面が表示されます。

7. [はい]ボタンをクリックします。

［証明書］画面に戻ります。

8. 証明書が削除されていることを確認します。



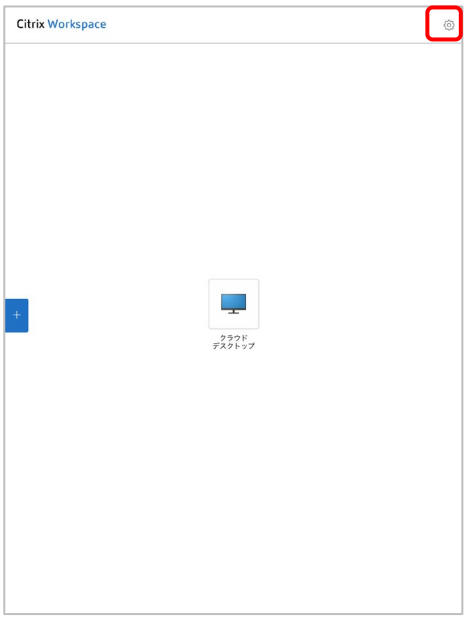
［証明書］画面を閉じるには、［閉じる］ボタン又は右上の［×］ボタンをクリックします。

以上で、Windows の場合のクライアント証明書の削除は完了です。

2. iOS の場合

ここでは、iOS 端末（iPhone、iPad）の場合について説明します。iPad を例に説明しますが、iPhone でも手順は同じです。

1. 画面右上のアイコンをタップします。

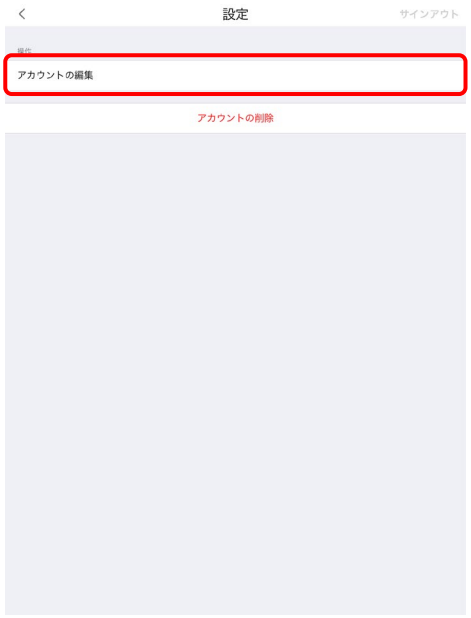


アカウントを選択する画面が表示されます。

2. 証明書を削除するアカウントをタップします。

［操作］画面が表示されます。

3. **[アカウントの編集]をタップします。**

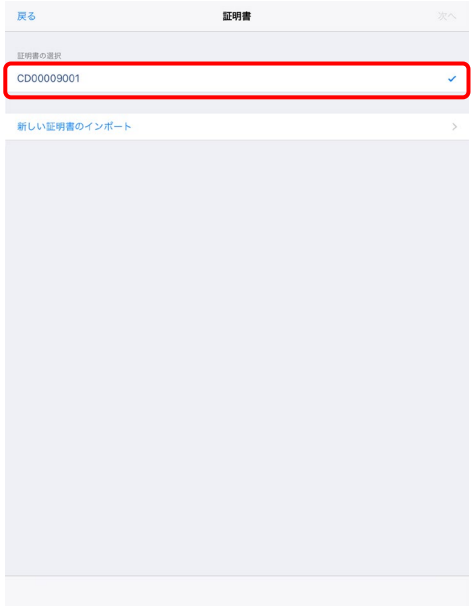


アカウント画面が表示されます。

4. **[証明書]をタップします。**

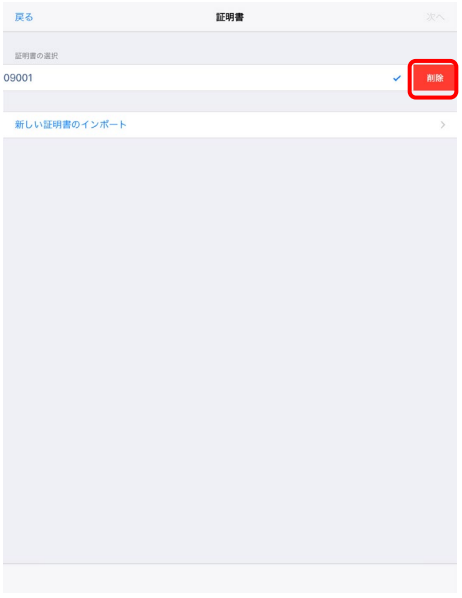
［証明書］画面が表示されます。

5. 削除するクライアント証明書を左にスワイプします。



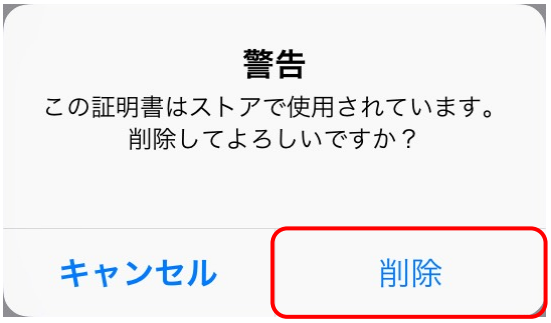
［削除］ボタンが表示されます。

6. ［削除］ボタンをタップします。



［警告］画面が表示されます。

7. **[削除]をタップします。**



証明書が削除されます。

以上で、iOS の場合のクライアント証明書の削除は完了です。

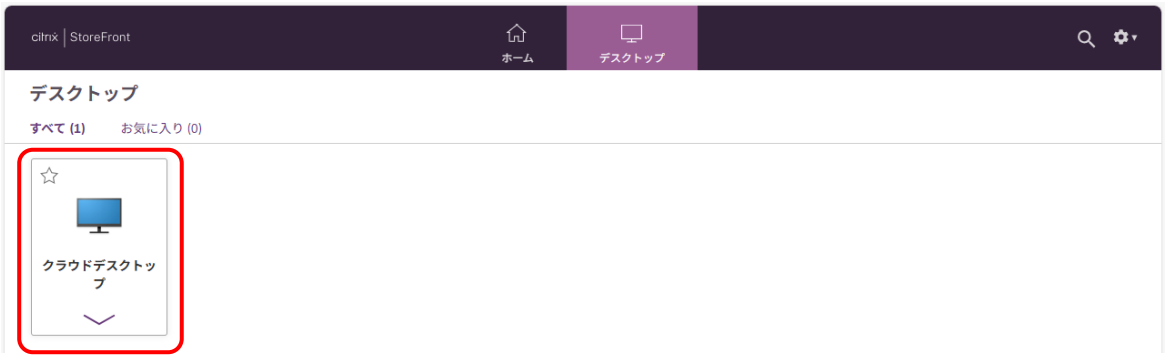
3. 仮想デスクトップの起動又は接続でエラーとなる場合

仮想デスクトップでは、Windows OS 内部処理の不具合が原因で、フリーズや BSOD（Blue Screen of Death）が発生し、エラーメッセージが表示されて起動や接続に失敗する場合があります。2回3回と連続してエラーメッセージが表示される場合、原因の一つとして、仮想デスクトップの OS のフリーズが考えられます。この場合、以下の手順にて外部から OS を強制再起動（ローカル端末（お手元のコンピュータ）の電源オフ／オンに該当）することで、回復する場合があります。

参考

- 本手順は仮想デスクトップに接続できない場合の緊急時の復旧用手順となるため、通常時は実施しないようお願いします。強制再起動のため、未保存のデータは全て失われます。
- iOS 端末（iPhone、iPad）は、対象の OS ではないため対象外です。

1. 仮想デスクトップに接続する画面の[クラウドデスクトップ]のアイコンをクリックします。



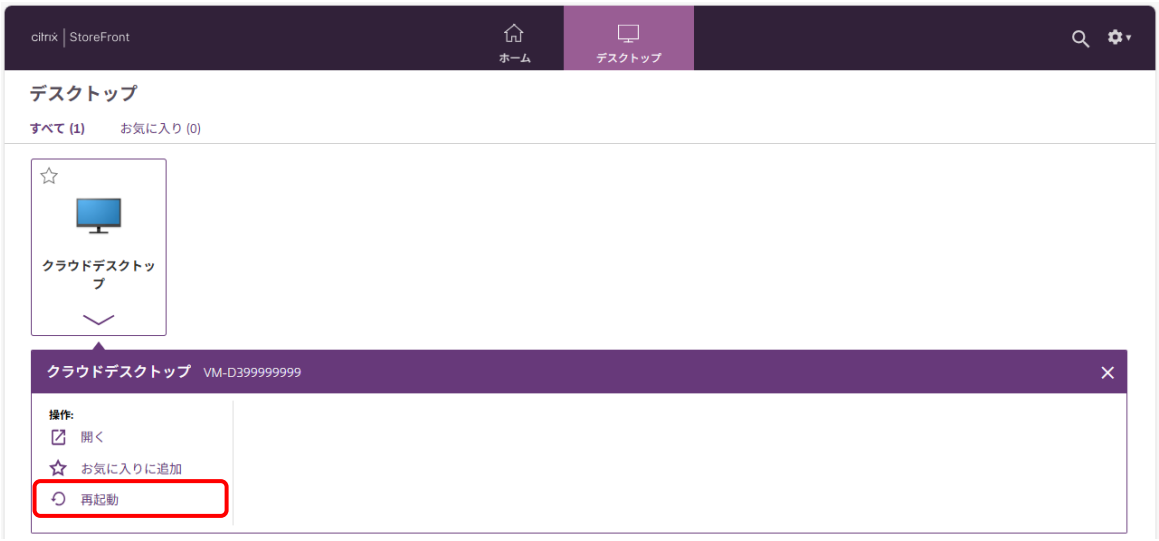
詳細画面が表示されます。

参考

仮想デスクトップに接続する画面の表示方法は以下をご確認ください。手順 1 から 3 です。

［参照］☛「2．仮想デスクトップ環境への接続（Citrix Workspaceアプリのインストール）」（P.14）

2. **[再起動]をクリックします。**

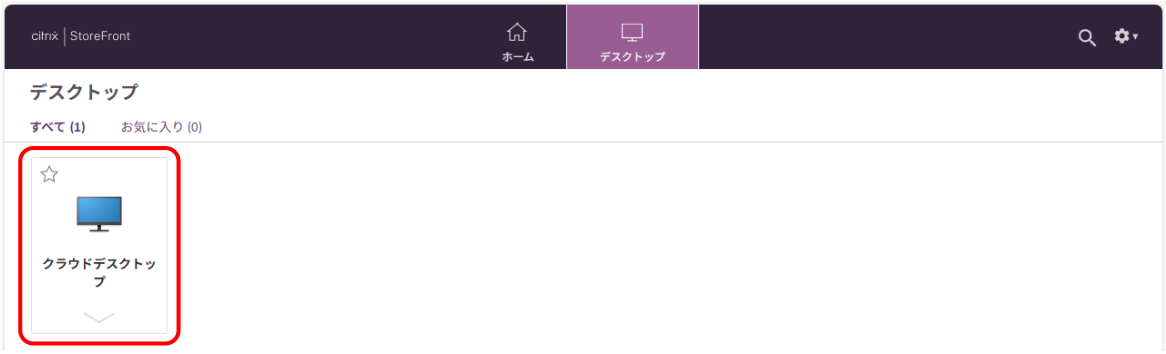


再起動の確認画面が表示されます。

3. **[再起動]ボタンをクリックします。**

仮想デスクトップの再起動が実行されます。

4. **再起動が完了したら 3 分ほど間を空け Web ブラウザを表示しなおし、再度仮想デスクトップに接続できることを確認します。**



OS のフリーズなどが原因の場合には、この手順により回復します。

> **参考**
>
> 再起動をしても状況が改善しない場合、原因の調査などが必要となりますので、「達人ヘルプデスク」までご連絡ください。

以上で、仮想デスクトップの再起動は完了です。

5. 付録

1. 製品ドキュメント（Citrix Virtual Apps and Desktops 7 2203 LTSR）

Citrix Virtual Apps and Desktops 7 2203 LTSR にて発生する製品固有の問題や製品へのご質問については、弊社ではサポートができないため、お客様への回答として、詳細については下記 Citrix 社のサイトをご確認いただくようお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

［参照］☛「Citrix Product Documentation」
https://docs.citrix.com/ja-jp/citrix-virtual-apps-desktops/2203-ltsr

2. 動作確認しているコンピュータ環境

弊社テスト環境にて動作確認しているコンピュータの環境は、「達人」オフィシャルサイトにてご確認いただけます。

［参照］☛「達人」オフィシャルサイトー「クラウドデスクトップ」
https://www.tatsuzin.info/products_cd/

参考

- お客様の環境／OS の設定によっては上記の OS でも動作しない可能性があります。
- Android OS 搭載機器では、仮想デスクトップに接続できません。

3. アップデートに関する注意事項

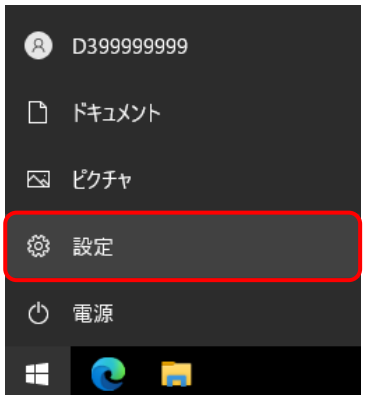
達人 Cube「クラウドデスクトップ」のお申し込みから納品までの間に、「達人シリーズ」のリリースがあった場合、仮想デスクトップの「達人シリーズ」が最新プログラムでない場合があります。この場合、達人 Cube「アップデート」から最新プログラムをインストールしてください。

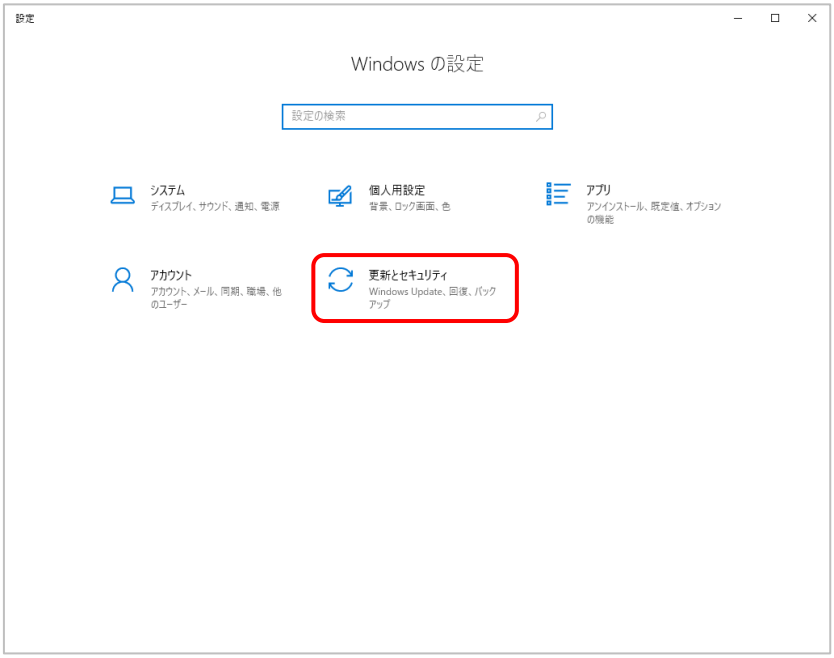
［参照］☛『達人シリーズ　導入ガイド』ー「2.インストールとセットアップを行う」ー「「達人 Cube」のインストール・セットアップ」及び「「申告書作成ソフト」・「達人 Cube」有料オプションのインストール」

4. Windows Update に関する注意事項

達人 Cube「クラウドデスクトップ」では、マイクロソフト社にて公開された更新プログラムを一括管理しているため、仮想デスクトップへ提供する前に検証をしています。検証後、仮想デスクトップに適用して問題ないことが確認できた更新プログラムのみ、各仮想デスクトップへ配信され、自動更新されます。ただし、自動更新が失敗した場合や１回の自動更新では更新しきれなかった場合、更新プログラムが残ってしまう場合があります。この場合、仮想デスクトップの接続時の画面右下に更新プログラムのインストールを依頼するメッセージが表示されます。

このメッセージが表示されたら、以下の操作で、Windows Update を実施してください。
Windows Update の実施画面は、［スタートボタン］―［設定］をクリックして［Windows の設定］画面を表示し、［更新とセキュリティ］をクリックすることで表示されます。





5. 仮想デスクトップの詳細仕様

仮想デスクトップの詳細仕様は、以下のとおりです。

項目	内容
ユーザパスワード制限	パスワードの長さ　8 文字以上 パスワードの変更禁止期間　0 日 パスワードの有効期間　365 日 英大文字、英小文字、数字、記号のうち 3 つ以上含む
パスワード有効期限通知	Windows 標準の通知期限により、パスワードの期限切れ 14 日前より表示
アカウントのロックアウト	6 回の無効なログオン試行で 30 分間ロックアウト
デスクトップの背景	単色（黒）　※変更可
色	自動
サウンド	Windows 標準
スクリーンセーバー	なし
ドラッグ中のウィンドウ表示	ウィンドウをドラッグする際に、ウィンドウ内は非表示
ウィンドウやメニューのアニメーション化	ウィンドウやメニュー表示時のアニメーション効果は無効
CD／DVD の自動再生	自動再生されない
クライアントリダイレクト	許可 ［参照］☛「7．クライアントリダイレクト」(P.63)
エクスプローラから参照できるドライブ	コンピュータ ・C ドライブ ・H ドライブ（オプション選択） ・S ドライブ（オプション選択） ・ローカル端末（お手元のコンピュータ）上にある各ドライブ（リダイレクトされる） ネットワーク ・同一契約内の他の仮想デスクトップで共有設定されたフォルダ
自動スリープ	スリープしない
異なる端末間でのセッション	ログイン中に他のローカル端末（お手元のコンピュータ）から同じユーザ ID でログインした場合、セッションを奪う

6. ウイルススキャン設定

達人 Cube「クラウドデスクトップ」では、ウイルス対策ソフトとしてトレンドマイクロ社の「Trend Micro Apex One」を利用しています。ウイルススキャンの方針は、以下のとおりです。

- リアルタイムスキャンは、管理サーバからポリシーにて強制実行
- 定期スキャンは毎週土曜日 AM1:00 から実施（スキャン中はパフォーマンスが低下する恐れがあります）

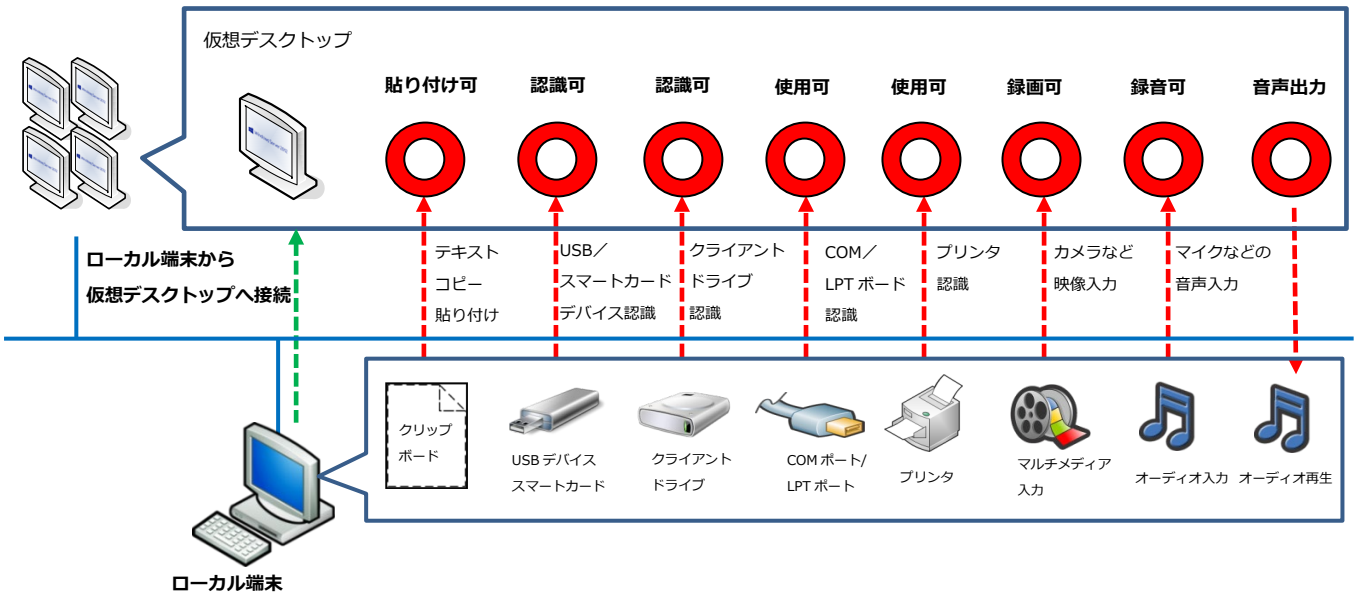
7. クライアントリダイレクト

クライアントリダイレクト機能を用いることで、ローカル端末（お手元のコンピュータ）のリソースを仮想デスクトップ側で利用できます。本サービスでは、以下のとおり全てのリダイレクトが許可されています。

許可されるリダイレクト			
クリップボード	COM ポート	クライアントドライブ	マルチメディア入力
プリンタデバイス	LPT ポート	スマートカードデバイス	―

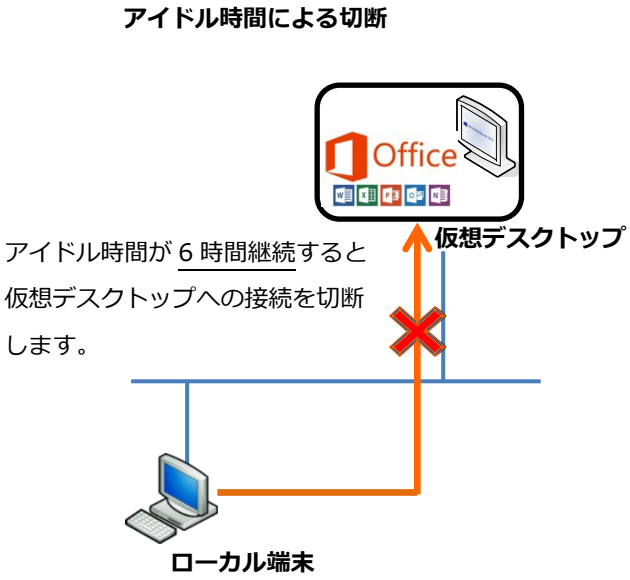
参考

クラウドデスクトップでは、各種リダイレクト機能のサポートや動作保障をしていません。



8. ユーザセッションの強制切断

キーボード／マウス操作が行われない状態（アイドル時間）が６時間継続した場合、セッションを切断します。編集途中のファイルは維持されます。



9. インターネットの利用

仮想デスクトップからインターネットの接続が可能です。

【免責事項】

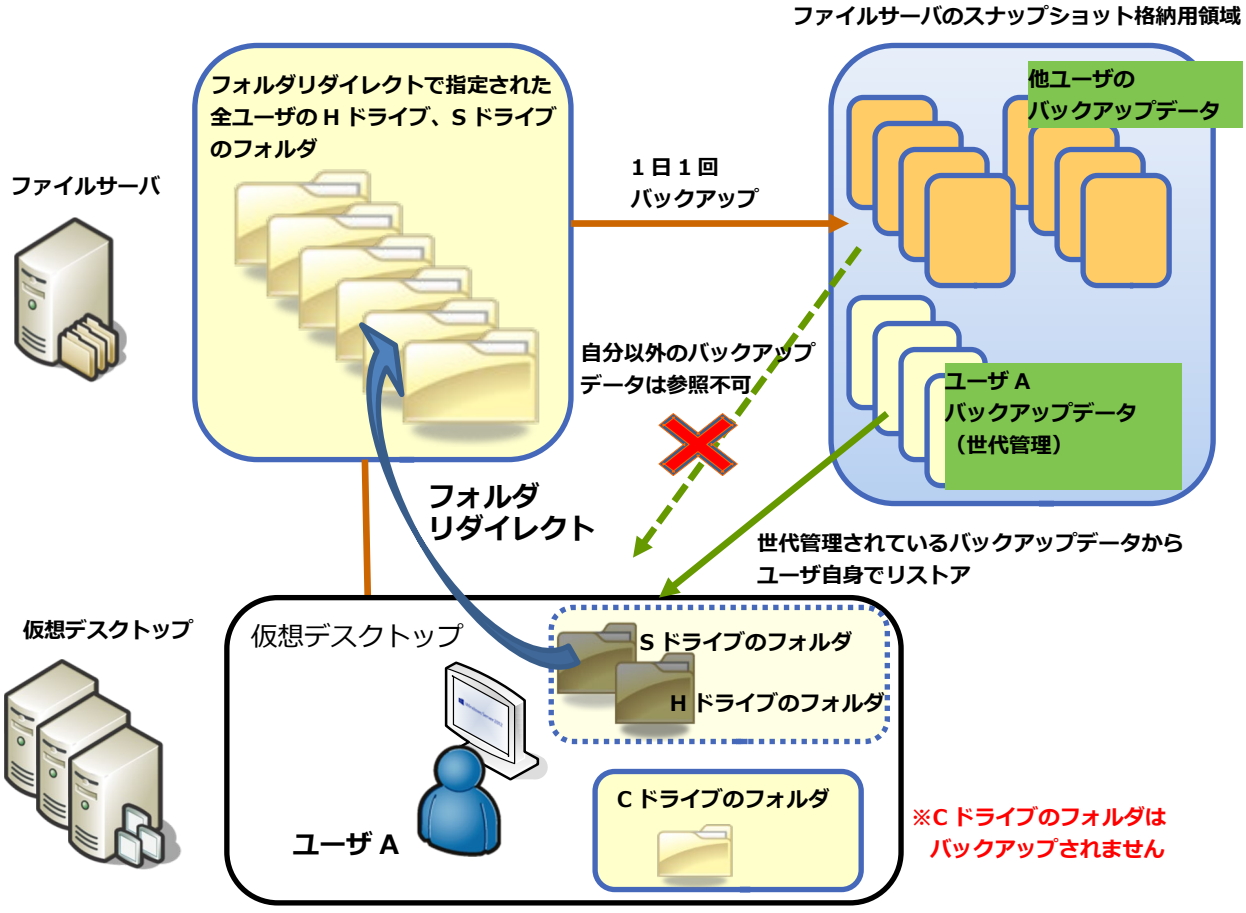
- インターネット接続中のセキュリティインシデントやウイルス感染に関しては、お客様の責任範囲でのご利用となります。
- インターネットへの送信・受信の制限はかけていませんが、全てのインターネットサービスのご利用を保証するものではありません。
- ご利用のメールプロバイダによってはメールの送受信ができない場合があります。
- 不審なパケットの送信や、ポートの使用などが発見された場合、該当仮想デスクトップの利用を停止させていただく場合があります。
- 回線はベストエフォートのサービスとなります。多数のお客様がインターネットを同時使用された場合、通信速度が低下する場合があります。

10. バックアップ

ファイルサーバ上に保存されるＨドライブ（個人ファイル領域）及びＳドライブ（共有ファイル領域）のデータは、ファイルサーバのスナップショット機能を利用して、１日１回バックアップを取得します。誤操作によるファイル変更や削除が発生した場合、お客様自身でリストアが可能になります。

また、仮想デスクトップ上のＣドライブ（システム＆ユーザ領域）は、ファイルバックアップ対象外となっており、完全に削除（ごみ箱からも削除）してしまったファイルはリストアできません。そのため、大事なデータは、Ｈドライブ（個人ファイル領域）またはＳドライブ（共有ファイル領域）に保管してください。

1. 概要



参考

ファイルサーバのスナップショット格納用領域の保存世代数はお客様の使い方によって増減します。格納用領域が不足した場合は、古い世代のデータから削除されていきます。

2. 間隔

スナップショット取得間隔については、日間隔にて取得します。以下のタイミングで取得された、データをリストアできます。

種別	取得周期	取得タイミング	データ保存期間	最大保管世代
日間隔	1 日 1 回	01:00	31 日	31 世代（1 か月分）

参考

- 最大保管世代は、前回のスナップショット取得時から更新されていないファイルのスナップショットは取得されません。フォルダについては、更新がなくても取得されます。また、保管世代数は最大値であり、ファイル更新頻度が多く領域が不足した場合は、最大保管世代が少なくなります。
- 今後、スナップショット間隔や取得タイミングはサービス提供側の都合により変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3.「データ管理の達人」の利用

「達人シリーズ」のデータベースは、「データ管理の達人」でバックアップできます。Ｈドライブや Ｓドライブへタイマーによるバックアップを取得するには、タイマー設定でネットワークコンピュータへのアクセス設定をします。
ここでは、Ｓドライブ上に作成したバックアップ用のフォルダ（S:¥達人データベースバックアップ¥CD99999999）に取得する手順について説明します。

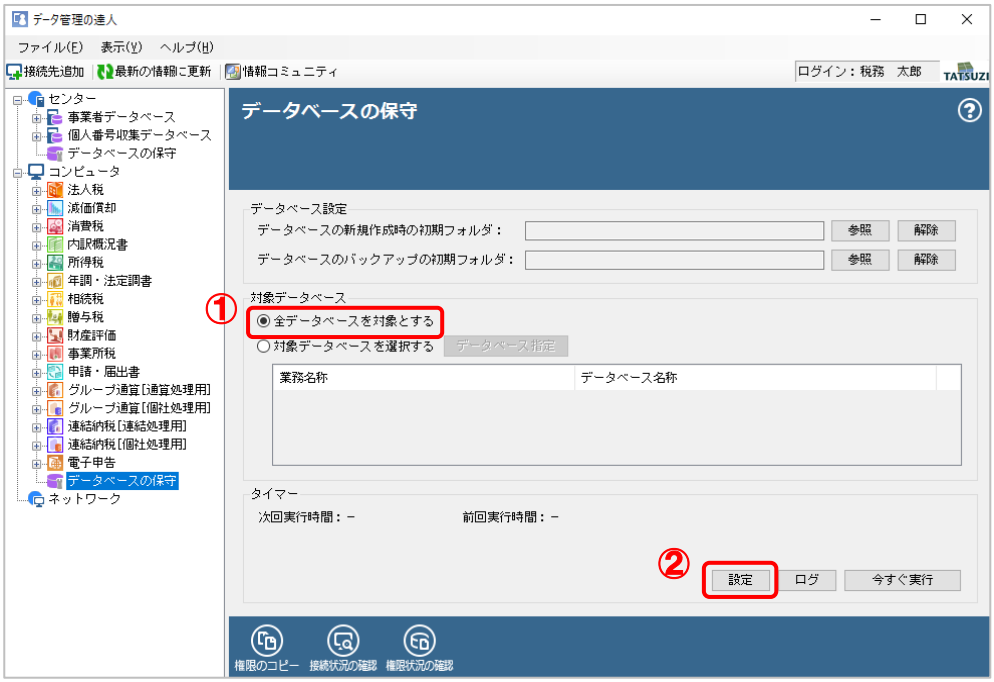
> **参考**
>
> 詳細な項目の説明などについては、以下をご確認ください。
> ［参照］☛『データ管理の達人　運用ガイド』－「11．データベースの保守（コンピュータ）」

1.　「データ管理の達人」を起動し、［コンピュータ］－［データベースの保守］をクリックします。

［データベースの保守］画面が表示されます。

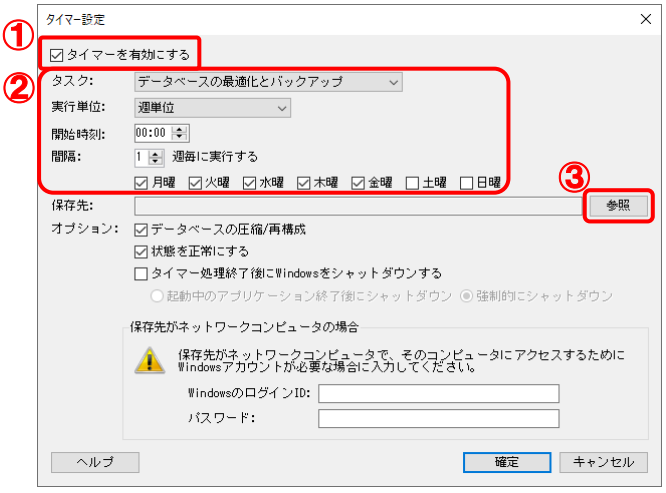
> **参考**
>
> ［コンピュータ］画面の［データベースの保守］の場合、ダブルクリックします。

2. ［対象データベース］－［全データベースを対象とする］を選択し（①）、［設定］ボタンをクリックします（②）。



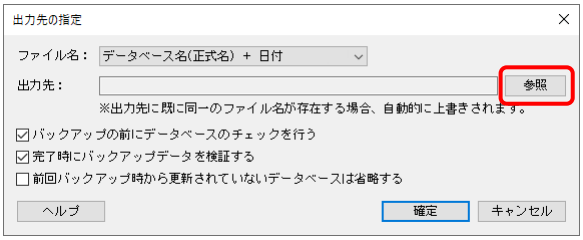
［タイマー設定］画面が表示されます。

3. ［タイマーを有効にする］をクリックしてチェックを付け（①）、各項目を設定し（②）、［参照］ボタンをクリックします（③）。



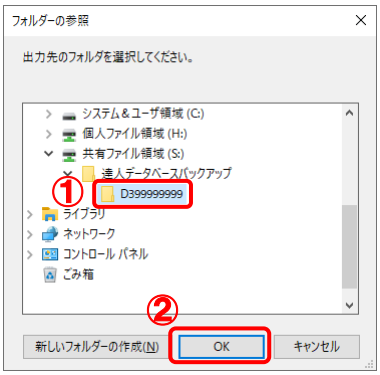
［出力先の指定］画面が表示されます。

4. [参照]ボタンをクリックします。



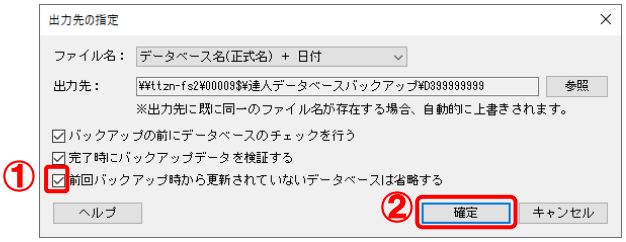
［フォルダーの参照］画面が表示されます。

5. Sドライブ上に作成したフォルダをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



［出力先の指定］画面に戻ります。

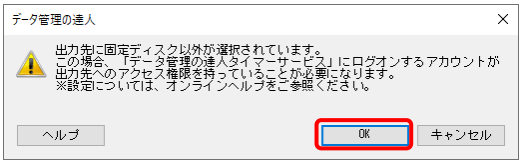
6. [前回バックアップ時から更新されていないデータベースは省略する]をクリックしてチェックを付け(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



確認画面が表示されます。

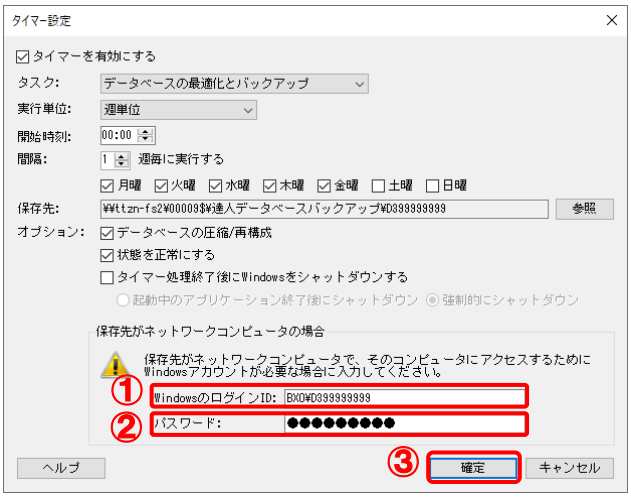
> **参考**
>
> ・［ファイル名］を変更する場合もこの画面で変更します。
> ・S ドライブや H ドライブを指定すると、出力先には実体パスが設定されます。
> S ドライブの実体パス　⇒　¥¥ttzn-fs2¥<事務所番号>$
> H ドライブの実体パス　⇒　¥¥ttzn-fs2¥Users01¥<ユーザ名>$

7. **Hドライブや Sドライブを指定すると、以下の確認画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックします。**



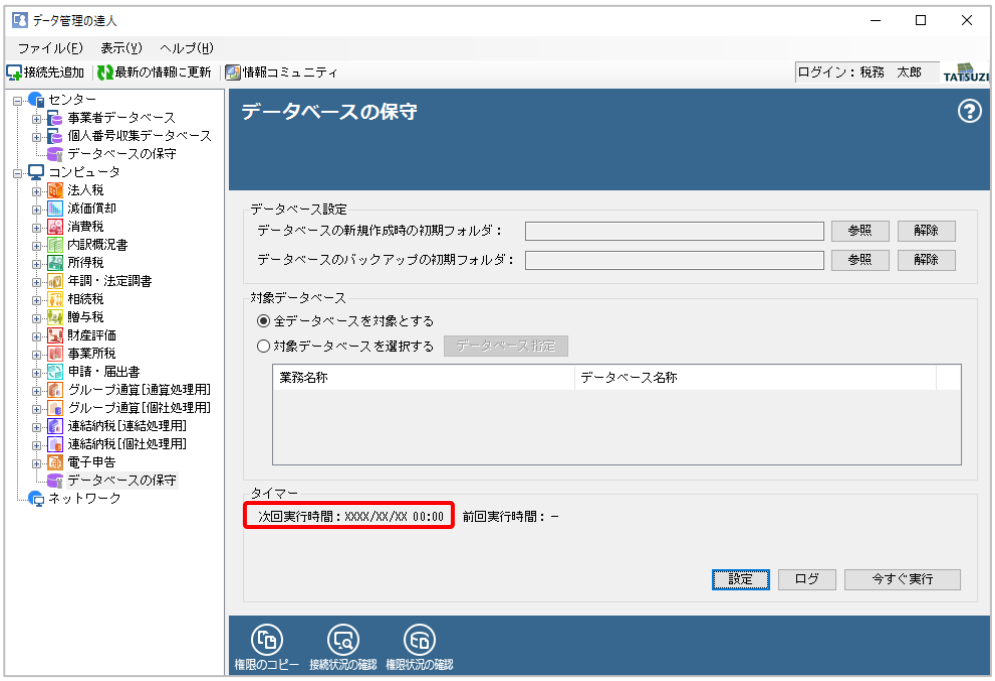
［タイマー設定］画面に戻ります。

8. **Hドライブや Sドライブはネットワークドライブになるため、[保存先がネットワークコンピュータの場合]を設定します。**
[Windows のログイン ID]には“BXO¥”と『達人 Cube「クラウドデスクトップ」ライセンス証書』に記載の[ログインユーザ ID]を入力し(①)、[パスワード]にはログインパスワードを入力し(②)、[確定]ボタンをクリックします(③)。



［データベースの保守］画面に戻ります。

9. [タイマー]に[次回実行時間]が表示されます。



以上で、「データ管理の達人」の利用は完了です。

1. 本ソフトウェアおよびマニュアルの内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されています。
2. 本ソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求につきましても、当社は一切の責任を負いかねます。
あらかじめご了承ください。
3. 本ソフトウェアおよびマニュアルの内容は、改良のため、予告なしに変更することがあります。

商標および登録商標
・「達人」および「達人」のロゴマークは、株式会社NTTデータの日本における登録商標です。
・「達人Cube」および「達人Cube」のロゴマークは、株式会社NTTデータの日本における登録商標です。
・「法人税の達人」「減価償却の達人」「消費税の達人」「内訳概況書の達人」「所得税の達人」「年調・法定調書の達人」「相続税の達人」「贈与税の達人」「財産評価の達人」
「事業所税の達人」「申請・届出書の達人」「グループ通算の達人」「連結納税の達人」「データ管理の達人」「電子申告の達人」は、株式会社NTTデータの日本における登録商標です。
・その他、記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ Copyright © NTT DATA Japan Corporation　　複製厳禁・無断転載禁止

株式会社NTTデータ

CD－2509